JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン 第12版⇒「新型コロナウイルスの影響下における競技会・試合運営の手引き」を独立

	ΙΞ	内容	修正	備考
			<i></i>	
		\$\$13E (2022/F40R42R/mt)		
,		第12版(2022年10月12日作成)	2023年3月1日「新型コロナウイルスの影響下における競技会・試合運営の手引き」を独立	
コナウィ	'וו.ע ש	JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン (47都道府県サッカー協会/9地域サッカー協会向け) シ影響下における競技会・試合運営の手引き		
頭	70,700			
		本手引きは、JFA主催の国内競技会(全国大会等)を開催するにあたり、新型コロナウイルスの感染症対策の 詳細な部分を想定して設定しています。		競技会手引を独立
		競技会・試合運営に携わる皆様に本手引きの内容を理解していただき、主管FA、参加チーム、審判員を中心に		
		連携をはかりながら、円滑な運営につなげていただき、試合成立へ向けてご協力くださいますようお願い申し上げます。		
. 事前の	の対応	主管FAは、会場において感染対策の準備を行うとともに、参加チーム、審判員、メディア等に対し感染防止のため		
		に遵守すべき事項を明確にして事前に連絡し協力を求めることが重要です。		
(1))感染	Q対策責任者の設置 主管FA及び参加チームは、事前、試合日、事後にお互いが連絡を取り合える環境を構築するため、それぞれ感		
	-1	染対策責任者を設置する。 感染対策責任者の主な作業内容		
	-1.	・職業対東責任有の主な作業内容主管FA及び参加チームの感染対策責任者の主な作業は以下のとおりとし、感染対策が実行されているかを確認		
	主包	し、改善を要する場合、その旨指示する。 管FA		
		① 競技会運営における感染対策の立案、必要に応じてチェックシートの見直し		
		② 競技会運営関係者および参加チーム、メディア等への感染対策計画の周知 ③ 手指消毒液設置の確認		接触感染の制限撤廃のため
		・手指消毒液の設置確認および切れていないか、不足箇所がないか適宜巡回し確認する	・人の通行する主要な任意の位置に設置する	22.12.10.114 11.12.12.10.17.11.11
		関係者の体調管理の把握 ・チーム、審判団の体温を記入したものを管理	・チーム、審判団、その他関係者の体温を記入したものを管理	***************************************
		・その他関係者の体温を記入したものを管理 ・体温計の管理 (動作等)	削除	
		⑤ 入場ゲートにおいて	削除	接触感染の制限撤廃のため
	ø\$†	・機器の管理、指導、作業チェック(サーモグラフィー、非接触体温計等の備品管理やスタッフの配置等) 加チーム	削除	
	50	① 移動、競技会期間中における感染対策の立案		
		② 選手、チーム役員、その他関係者への感染対策の周知 ③ 手指消毒液設置の確認		接触感染の制限撤廃のため
		・手指消毒液の設置確認および切れていないか、不足箇所がないが確認する ④ 関係者の体調管理の把握	- 人の通行する主要な任意の位置に設置する	
		・選手、チーム役員の体温を記入したものを管理、提出	・選手、チーム役員の体温を記入したものを管理	
		⑤ 入場ゲートにおいて・選手、チーム役員全員の体温測定協力	削除	接触感染の制限撤廃のため
		⑥ 換気の励行	削除	
		・移動、控室、ミーティングルームでの換気	削除	接触感染の制限撤廃のため
	-2.	. 参加者への連絡 感染対策の措置として、JFA、主管FAは、以下項目からなる感染対策ルールを事前に連携して伝えます。	項目ごと削除	
		主管FAの感染対策責任者は、参加チームの感染対策責任者、事前申請したメディア等の対応をします。		***************************************
		また、運営に関わる運営スタッフ、ボランティア、その他関係者全員に対しても同様に事前に伝えます。 相関図		
(2) 感染	対策ルール	(2) 感染の予防	
	-1.	競技会および 試合運営に関わる方々は、以下の事項を遵守する。 - 感染対策ルール	競技会および試合運営に関わる方々は、以下の事項を遵守する。 -1. 感染の予防	
		① 自主的に参加を見合わせる(以下の事項に該当する場合)	ア、個人防衛(マスク・身体的距離・会話の制限)の考え方	
		・体調が良くない場合 (例:発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合	(1) 日常生活、チーム活動、大会運営、試合観戦などの各場面において①〜⑩を継続する ① 基本的な予防行動	
		・過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在 住者との濃厚接触がある場合	② 感染予防の習慣化	政府の水際対策の指示に従う
			③ リスク行動を減らすこと	
		② マスク を着用する	④ マスクの着用については、以下のマスクルールに則る※3/13以降は、各個人のマスクの着用は個人の判断に委ね、政府の方針に従うことを基本とする	厚生労働省の指示に従う
		以下厚生労働省HPを参照	以下厚生労働省HPを参照	
		https://www.mhlw.qo.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku 00001.html 〈屋外〉	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku 00001.html 削除	***************************************
		・マスク着用を推奨	削除	
		他者と身体的距離(2m以上を目安)が確保できない中で会話を行う場合のみです。 ・それ以外の場面については、マスクの着用の必要はありません(例:公園での散歩やランニング、サイクリング/徒	当III全	
- J				
- 1		歩や自転車での通勤、屋外で人とすれ違う場面)。	133793	
		歩や自転車での通勤、屋外で人とすれ違う場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨し ます。 〈屋内〉	削除	
		歩竹館歌車での運動、磨外で人とすれ違う場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 <屋内> ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合(例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸		
		歩や自動車での運動、層外で人とすれ違う場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク海用の必要がない	削除	
		歩い自転車での運動、屋外で人とすれ違い場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 〈個内〉 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合(例:距離を確保して行う図書館での読書、芸術鑑賞)のみ、 新鑑賞)のみ、	別除 別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限	
		歩い自転車での運動、屋外で人とすれ違い場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 〈個内〉 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合(例:距離を確保して行う図書館での読書、芸術鑑賞)のみ、 新鑑賞)のみ、	別除 別除 ・マスクは」の場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・距離なしの場合 (2m未満目安) : マスクをつけるか、会話を制限 ・金品ありの場合 : マスクをつけるか、金語を制限	
		歩い自転車での運動、屋外で人とすれ違い場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 〈個内〉 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合(例:距離を確保して行う図書館での読書、芸術鑑賞)のみ、 新鑑賞)のみ、	別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・距離なしの場合 (2m未満目安) : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話ありの場合 : マスクをつけるか、金話を制限 ・会話ありの場合 : マスクをつけるか、距離を制限 ・換気の悪い場所 : 複数人の利用時はマスクを着用	
		歩い自動車での運動、屋外で人とすれ違う場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 (別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・距離なしの場合 (2m素声日安) : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話ありの場合 : マスクをつけるか、距離を制限 ・会話あの場合 : マスクをつけるか、距離を制限 ・会話の思い場所 : 複数人数の利用時はマスクを着用 ※ 距離あり には「2m以上空ける」とを指します ※週野発散性。基準に乗車を	
		歩い自転車での運動、屋外で人とすれ違い場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 〈個内〉 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合(例:距離を確保して行う図書館での読書、芸術鑑賞)のみ、 新鑑賞)のみ、	別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安)をとるか、会話を制限 ・理解はしの場合 (2m末海目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・会話あのの場合: マスクをつけるか、距離を制限 ・会話あのの場合: マスクをつけるか、距離を制限 ・会話あのは音: 複数人のの利用時はマスクを着用 ※「距離あり上は「2m以上空ける」ことを指します ※湯即移触域・運在・触しています の、既エチラツトに十分配慮する の、既エチラツトに十分配慮する	
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋から ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合(例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ。 ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手洗い、手指用毒をこまかに行う ⑤ 社会的距離(できるだけどれ、最低1m)を確保する	別除 別除 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	マスク番用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。 特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋から ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合(例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ。 ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手洗い、手指用毒をこまかに行う ⑤ 社会的距離(できるだけどれ、最低1m)を確保する	別除 別除 別除 ・ マスクなしの場合 : 距離 (2m目安)をとるか、会話を制限 ・ マスクなしの場合 : 正路は(2m目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・ 会話ありの場合 : マスクをつけるか、距離を制限 ・ 決成の思い場所 : (銀数人数の利用時はマスクを着用 ※	マスク着用を前提として削除マスク着用を前提として削除
		歩中白転車での通動、圏外で人とすれ違う場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 〈屋内〉 ・マスク着用の必要がない 他名と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での読書、芸術鑑賞) のみ。 ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手洗い、手指指毒を主はかに行う ⑤ 社会的距離(できるだり2つ、最低1m)を確保する ⑥ 3密 (密閉、密集、密接) を避ける ⑦ 提手、抱握などは行わない ⑥ 7-アルドとての種・須むき。 5州、等は絶対にしない	別除 別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安)をとるか、会話を制限 ・マスクなしの場合 (2m末海目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・会話あの場合: マスクをつけるか、距離を制限 ・会話あの場合: マスクをつけるか、距離を制限 ・会話あの場合: マスクをつけるか、更離を制限 ・会話あの場合: マスクをつけるか、更能を制限 ・会話のの場所: 複数人なの利用時はマスクを着用 ※「距離あり]とは「2m 以上空ける」ことを指します ※「脚門施設・選挙に李拠しています ・ 原王ケアかに十分配慮する ・ 原王大い、手指消毒をこまめに行う 開除 ② 3密 (密閉、密集、密接)を避ける 開除	
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 「別除 「不スクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・ で記載なしの場合 (2m未海目安) : マスクをつけるか、会話を制限 ・ 会話あの場合 : マスクをつけるか、距離を制限 ・ 会話あの場合 : マスクをつけるか、距離を制限 ・ 接致の悪い場所 : 複数人数の利用時はマスクを着用 ※ (1 野藤あり上は 2 加 以上空ける」ことを指します ※ (2 歌王子ウァルに十分記載する ・ 多、東エスト・手指消毒をこまめに行う 別除 ② 3 密 (密閉、密集、密接) を避ける 別除 ③ タオル、飲料ボトルなどの共用はしない ④ 健康チェックシートの提出 ⇒ 記入・管理	マスク着用を前提として削除
		歩い自動車での運動、屋外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 (別除 別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・正離なしの場合 (2m素剤目安) : マスクを 2けるか、会話を制限 ・会話あり場合 : マスクを 3けるか、 距離を制限 ・会話あり場合 : マスクを 3けるか、 距離を制限 ・会話あり場合 : マスクを 3けるか、 距離を制限 ・ 護数の悪心・ 1 被数 の 3 利用時はマスクを着用 ※ 距離ありには 2 m 以上空ける にとを指します ※ 調果が発散・事権・定義してきず ⑤ 咳エ デカットに十分配慮する ⑥ 手洗い、 手指消毒を こまめに 行う 削除 別除 の 3 密 (密閉、密集、密接) を避ける 削除	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 別除 ・	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安)をとるか、会話を制限 ・正離なしの場合 (2m末満目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・近離なしの場合 (2m末満目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・会話ありの場合: マスクをつけるか、距離を制限 ・袋のの悪い場所: 複数人数の利用時はマスクを着用 ※ 距離ありには「2m以上空ける」ことを指します ※ 距離ありには「2m以上ではる」 ② 野江ナケットに十分配慮する ⑤ 手洗い、手指消毒をこまめに行う 別除 ② 3 密 (密閉、密集、密接)を避ける 別除 ② 8 タオル、飲料ボトルなどの共用はしない ③ 健康チェックシートの提出 = 記入・管理 ③ その他JFA、主管FAが示す注意事項を遵守する	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・正整なしの場合 (2m未満目安) : マスクを 2けるか、会話を制限 ・会話あり場合 : マスクを 3けるか、 距離を制限 ・会話あり場合 : マスクを 3けるか、 距離を制限 ・養なの悪い場所 : 複数人数の利用時はマスクを着用 ※ (距離ありには 2m 以上空ける」ことを指します ※ 電野実施設・事権に実施してする ・ 野太力・中・一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安)をとるか、会話を制限 ・ アスクなしの場合 (2m末海目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・ 会話あの場合 (2m末海目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・ 会話あの場合: マスクをつけるか、距離を制限 ・ 会話あの場合: マスクをつけるか、距離を制限 ・ 接致人の影・明常・ 接致人の利用時はマスクを着用 ※ (1 野藤あり上は 「	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・距離なしの場合 (2m未満目安) : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話ありの場合 : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話ありの場合 : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話ありで場合 : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話ありでは 2m以上空ける」ことを指します ※ 距離ありとは 2m以上空ける」ことを指します ※ 距離ありとは 2m以上空ける」ことを指します ※ 野藤ありとは 7m以上空ける」ことを指します ⑤ 昨エチケットに十分配慮する ⑥ 手洗い、手指消毒をこまめに行う 別除 ⑦ 3密 (密閉、密集、密接) を避ける 別除 ⑥ 9 オル、飲料ボトルなどの共用はしない ⑥ 健康チェックシートの提出 ⇒ 記入・管理 ⑤ その他JFA、主管FAが下す注意事項を達守する イ、集団防衛 (3 つの恋の回避) がどれか 1 つでも該当する場面は感染を拡大させるリスクが 高いと考えられ、基本対策の目安を示す (1) 密閉 (後の表しい医学と呼ばしる) (2) 密集 (多くの人が密集している) (3) 密接 (⑤ いん・手を伸ばしたら属(距離での会話や発声が行われる)	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 別除 ・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・正離なしの場合 (2m未満目安) : マスクをつけるか、会話を制限 ・直離なしの場合 (2m未満目安) : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話ありの場合 : マスクを力なが、ድ腿を制限 ・ 決敗の悪し場所 : 複数人数の利用時はマスクを満用 ※ (距離ありとは「2m以上空ける」とと指します ※ (距離ありとは「2m以上空ける」とと指します ※ (野藤ありとは「2m以上空ける」とと指します ※ (野藤カ)とは「2m以上空ける」とと指します ※ (野本カノ・十分配慮する ・ 手洗い、手指消毒をこまめに行う 別除 ⑦ 3密 (密閉、密集、密接) を避ける 別除 ② 3密 (密閉、密集、密接) を避ける 別除 ② 4をの他JFA、主管FAが示す注意事項を連守する イ 集団防衛・関係 ② 4をの他JFA、主管FAが示す注意事項を連守する イ 集団防衛・スラの密回型、がぞれか 1 つでも該当する場面は感染を拡大させるリスクが 高いと考えられ、基本列級の目安を示す (1) 密閉 (後寒の悪・密閉空間である) (2) 密集 (多くの人が密集している) (3) 密接 (多くの人が密集している) (1) 密閉の回避	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 マスクなしの場合 : 距離 (2m目安)をとるか、会話を制限 ・正確なしの場合 (2m末海目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・・会話あの場合 (2m末海目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・会話あの場合 : マスクをつけるか、距離を制限 ・会話あの場合 : マスクをつけるか、距離を制限 ・会話あの場合 : マスクをつけるか、空離を制限 ・会話のの場合 : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話のの場合 : マスクをつけるか、会話を制限 ・会話のの場合 : マスクをつけるか、会話を制限 ・多のの場合 : マスクをのはます ・のをエチウルに十分配慮する ・手形消毒をこまめに行う 別除 の 3 空(密閉、密集、密接)を避ける 別除 別除 の 3 で(密閉、密集、密接)を避ける 別除 別除 の 3 で(密閉、密集、密接)を避ける 別除 別除 の 9 オル、飲料ボトルなどの共用はしない の 健康チェックシートの提出 ⇒ 記入・管理 場 その他DFA 主管FAが示す注意事項を遵守する イ・集団防衛 (3 つの窓の回避) の考え方 3 つの条件 (いわりを4 ニンの窓) がぞれか 1 つでも該当する場面は感染を拡大させるリスクが 高いと考えられ、基本対象の回避りの考え方 3 つの条件 (いわりを4 ニンのま) ② 密集 (多の人が密集している。(3) 密接 (互いに手を伸ばしたら届・企離での会話や発声が行われる) (1) 密閉の回避 臨内では以下のいずれかの対策を実施する。もしくは対策を実施している場所を進ぶ ・空脚設備の使用による強制的な機械検索	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 (下マスケなしの場合: 距離(2m目安)をとるか、会話を制限 (正確なしの場合: 2 アスクをつけるか、会話を制限 (正確なしの場合: 2 アスクをつけるか、全話を制限 (会話ありの場合: 2 アスクをつけるか、全話を制限 (会話ありの場合: 2 アスクをつけるか、距離を制限 (表別の悪い場所: 複数人数の利用時はスフスクを用 (※ 距離ありには「2m 以上空ける」ことを指します (※ 原理ありには「2m 以上空ける」ことを指します (※ 原理ありには「2m 以上空ける」ことを指します (※ 原理ありには「2m 以上空ける」ことを指します (※ 原理ありには「2m 以上でする」 (※ 摩廷カケット・十分配慮する (※ 声がし、手指消毒をこまがに行う 開除 (3 密 (密閉、密集、密接)を避ける 開除 (第 9 オル、飲料水トルなどの共用はしない (9 健康チェックシートの提出 = 記入・管理 (9 でかし)・A 土管ドムが示す注意事項を遵守する (1 ののに)・A 土管ドムが示す注意事項を遵守する (1) 密閉 (他ののと)・三の密別 がだれか 1 つでも該当する場面は感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、基本対策の目安を示す (1) 密閉 (他の人が密集している) (2) 密集 (多の人が密集している) (3) 密接 (国い、手を伸ばしたら属・位原での会話や発声が行われる) (4) 密閉の回避 歴史内では以下のいずれかの対策を実施する。もしくは対策を実施している場所を選ぶ ・空調設備の使用による強制的な機械機気 ・窓もりはドアのよりで見かける開放(目安:3の 分に一回以上、数分間程度、窓を全開)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 ・・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・・アスクなしの場合 : 距離 (2m目安) : マスクを 173か、会話を制限 ・・登越みの場合 : マスクを 273か、 空離を制限 ・・会話みの場合 : マスクを 373か、 距離を制限 ・・会話みの場合 : 複数人数の利用時はマスクを相 ※ (距離あり」とは了 2m 以上空がる」とを指します ※ (重距あり」とは了 2m 以上空がる」とを指します ※ (重距あり」とは「2m 以上空がる」とを指します ※ (事 手法し、手指消毒をよるがに行う	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 別除 別除 ・ マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・ ・ アスクなしの場合 : 距離 (2m目安) : マスクをつけるか、会話を制限 ・ ・ 企気起めの場合 : マスクをつけるか、会話を制限 ・ ・ 会話をめの場合 : マスクをつけるか、会話を制限 ・ ・ 検索の悪い場所 : 複数人数の利用時はマスクを着用 ※ (距離ありには了	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 の	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 別除 ・・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・・エスクなしの場合 : 正理様 (2m目安) : マスクを 2けるか、会話を制限 ・・全話ありの場合 : マスクを 3けるか、距離を制限 ・・会話ありの場合 : マスクを 3けるか、距離を制限 ・・会話あり場合 : マスクを 3けるか、距離を制限 ・・経験を見います ・・選別を見います。 1 接近 3 数の利用時はマスクを着用 ※ 1 距離ありには了 2m 以上空けることを指します ・・選別を見います。 1 を 1 また	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 別除 ・・マスクなしの場合 : 距離 (2m目安) をとるか、会話を制限 ・・正義なしの場合 (2 m未海目安) : マスクを 13 おか、会話を制限 ・・全話ありの場合 : マスクを 31 おか、距離を制限 ・・会話ありの場合 : マスクを 31 おか、距離を制限 ・・会話ありの場合 : マスクを 31 おか、距離を制限 ・・会話ありの場合 : マスクを 31 まか、距離を制限 ・・経験を見います ・・ を表します ・・ を表します ・・ を表します ・・ を表します ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	マスク着用を前提として削除
		歩い自転車での通動、層外で人とすれ違い場面)。特に夏場については、熱中症予防の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。 く屋内3 ・マスク衛用の必要がない 他者と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合 (例:距離を確保して行う図書館での誘書、芸術鑑賞)のみ・それ以外の場面については、マスクの着用を推奨します。 ③ 咳エチケットに十分配慮する ④ 手流い、手指指毒を注めに行う ⑤ 社会の距離(できるが12つに、最低1m)を確保する ⑥ 3窓 (密閉、密集、窓形)を避ける ⑦ 提手、把鍵をは行わない ⑤ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない ⑥ フィールド上での種・摂吐き、うが、等は絶対にしない	別除 別除 ・ マスクなしの場合 : 距離 (2m目安)をとるか、会話を制限 ・ 距離なしの場合 (2m末満目安): マスクをつけるか、会話を制限 ・ 近線の悪い場所: 複数人数の利用時はマスクを海側 ・ 受数の悪い場所: 複数人数の利用時はマスクを海側 ・ 変数の悪い場所: 複数人数の利用時はマスクを海側 ・ 変数の悪い場所: 複数人数の利用時はマスクを海側 ・ 変数の悪い場所・ 複数人数の利用時はマスクを海側 ・ 野藤夢りには「2m以上空ける」ことを指します ・ 運用発態態度 運車・運搬してます ・ 受工ナケットに十分配達する ・ 手洗い、手指消毒をこまがに行う 開除 の 3 密 (密閉、密集、密接)を避ける 用除 の 4 が、数すボトルなどの共用はしない ・ 健康チェックシートの場所 = 記入・管理	マスク着用を前提として削除

			プレー中の選手を除き、発声する場面では、発声する者のマスク着用(不纏布マスクを推奨)または発声中 2m	
			以上を目安に距離を空けることを求める	
		参加対象者の特定(健康チェックシート提出予定者の特定) 参加チームは、3週間前に競技会または試合に参加、帯同する選手、チーム役員等の対象者を特定し、用紙の	項目ごと削除	
		配布等により健康チェックシートへの記入準備を開始する。 JFA、主管FAは、必要に応じて参加チームより対象者リストの提出を求める。	a Mary and a	
			-2. 健康チェックシート 対象者は以下の観点から自身の健康状態について問題のないことを確認する。	
		① 氏名 、生年月日 、住所 、連絡先 電話番号 、EX-ルアドレス) ・個人情報の取扱いに十分注意する	削除	
		② 競技会 または 試合開催 2週間前から当日までの体温 ③ 競技会 または試合前 2 週間における以下の事項の有無	削除	
		・平熱を超える発熱 ・咳(せき)、のどの痛みなどの風邪症状	- 平熱を超える発熱 - 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪症状	
		・だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難) ・臭覚や味覚の異常	・だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難) 削除	
		・体が重く感じる、疲れやすい等・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無	削除	
		・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合・過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在	削除	
		住者との濃厚接触がある場合 参加可能な健康状態について	-3. 参加可能な健康状態について	
		競技会または試合開催2週間前から当日までの健康状態において、発症及び症状消失の状況が認められた場合、発症日から7日間が経過※し、かつ症状軽快(解熱剤を使用せずに解熱し、呼吸器症状が改善傾向)後		
		24時間経過していれば、出場、参加が認められる。 ただし無症状の場合は、5日目に抗原検査により陰性が確認されれば6日目から参加可能とする。		
		対象者への対応は以下のとおりとし、上記に該当しない場合は、各感染対策責任者が対応し、参加を自粛させ、		
		最終的に主管FA感染対策責任者が情報を把握する。 選手、チーム役員 : 当該チーム感染対策責任者		
		運営スタッフ、メディア : 主管FA感染対策責任者 ※「発症日から7日間経過している」とは、発症日を0日として7日間のごとを言います		
		期間計算のイメーシ図 7日以降に症状軽快の場合		
		0日 1日 2日 ··· 7日 ··· X日 X+1日		
		発症 症状軽快 最終日		
		7日以前に症状軽快の場合		
		0日 1日 2日 ···· X日 ···· (※5日) ···· 7日 発症 症状軽快 (※最終日) 最終日		
		※2±2±庁仲が輝い世へ 『ロロニ栓亦士》も7時所を辞初した世へけ『ロロが豊欽ロ		
	-4. }	乳幼児のマスク着用の考え方	項目ごと削除	
		日本小児科学会の見解(乳幼児のマスク着用の考え方) ① 乳幼児のマスク着用には危険があります。特に 2 歳未満の子どもでは、気をつけましょう		
		② 乳幼児は、自ら息苦しさや体調不良を訴えることが難しく、自分でマスクを外すことも困難です③ また、正しくマスクを着用することが難しいため、感染の広がりを予防する効果はあまり期待できません		
		むしろ、次のようなマスクによる危険性が考えられます・呼吸が苦しくなり、窒息の危険がある		***************************************
		・嘔吐した場合にも、窒息する可能性がある ・熱がこもり、熱中症のリスクが高まる		
		・顔色 、呼吸 の 状態 など 体調異変 の 発見が遅れる 特に、2歳未満の子どもではこのような危険性が高まると考えます。		
		子どもがマスクを着用する場合は、いかなる年齢であっても、保護者や周りの大人が注意することが必要です。 感染の広がりの予防はマスク着用だけではありませんので、保護者とともに集団との3密を避け、人との社会的距離		***************************************
(3)		を保つことも大切なことです。 の移動		
		参加チームは、以下の点に留意して対応してください。 また、JFA、主管FAは、以下の点に留意して対応します。		
		飛行機、新幹線 ① 考え方		
		. チームは常に健康状態をモニタリングしている集団であり、チーム単位での移動により感染対策を万全にする ② 航空機		
		. 航空機内は、空気が約3分で、すべて入れ替わる換気のよい空間です . 当面、機内での距離をとった配席運用になるとされています	削除	
		③ 新幹線 . 新幹線の車内も、6~8分ですべての空気が入れ替わる		
		(スによる長距離移動 ① バス会社への事前の依頼事項	-2. バスによる長距離移動 削除	
		. 事前に車内を消毒する . 運転手の体調管理し、マスク、手袋を着用する	削除	
		② バス車内での社会的距離 . バス内は密をさけるよう人数を極力減らし、着席する席の間隔を空ける(目安:定員50%まで)	削除	
		. 長時間 2時間以上等)移動の場合、複数台のバスにより密にならない状況を作るなどを検討する ③ その他の注意事項	削除	
		. バス内ではマスクを着用する . 1時間につき3回の換気を推奨として、窓を開けて換気する	削除 削除	
		. サービスエリア等での休憩時もマスクを着用し、感染予防に務める	削除 (1) バス利用に際して、以下の点に留意する	
			・乗車時はマスケの着用を推奨する ・車内の換気に留意する。1 時間に 3 回程度の換気が推奨される	
		丘距離の移動	-3. 近距離の移動	
		① チームの移動は、可能な限り公共交通機関の利用を避け、バス、乗用車等を利用する 尚、会場の駐車場利用については主管FAの指示に従うこと	削除	
		② 移動に際して、以下の点に留意する . マスクを着用する	削除 (1) 移動に際して、以下の点に留意する	
		. 長時間 2時間以上等)移動の場合、複数台に分乗して選手間の社会的距離(できるだけ2m、最低1m) の確保を検討する	・車内の換気に留意する。1 時間に 3 回程度の換気が推奨される	
		. 1時間につき3回の換気を推奨として、窓を開けて換気する		
		移動中の食事 ① 感染及び濃厚接触を防ぐ観点から、移動中には食事を慎むことが推奨される。	項目ごと削除	
		・理由は、電車又はバスの車内は手狭であり、食事の際、マスクを外すことになるため ② 移動中に食事をとらざるを得ない場合、以下例のとおり感染防止に十分配慮する。		
		・車内でできるだけ距離をとる。また対面ですわらない・車内の換気に留意する		
		・食事をする者以外は、マスクをする ・食事の直前に手指消毒を行う(手指衛生剤を車内に携行し、使用する)		
		・食事は、できるだけ短時間で済ませる		
(4)		の宿泊 参加チームは、感染リスクを回避するため以下の点に留意して対応します。		
	-1. ‡	また、JFA、主管FAは、必要に応じて以下の点に留意して対応します。 養触による感染リスクからの回避	削除	
		宿泊施設の従業員や利用客との接触を減らし、感染リスクを減らす工夫をする ① 施設単位またはフロア単位での貸し切りを検討する	削除	
		② 動線(共用の廊下やロビー等)、エレベーターについては、時間を指定することも検討する ③ 食事会場をチーム専用とすることができるか検討する	削除	
		④ チームが使用する部屋は事前に消毒、換気する(宿泊施設への依頼) ⑤ チームの 不在時 に 清掃 する 、または 、 清掃 しないことも 選択肢 となる	削除	
		手指消毒液の設置 チームが訪れる各所に手指消毒液を設置する	-1. 手指消毒液の設置 - 人の通行する主要な任意の位置に設置する	
1		(食事会場、マッサージルーム、ミーティングルーム、廊下(フロア等を専有する場合)、その他)	削除	

_1	3. チームの行動規範	項目ごと削除	
-	① 自室以外ではマスクを着用する	- 現口に団体	
	② エレベーターのスイッチや階段の手すりに、素手で触れないようにする ③ ホテルのサウナ、フィットネスルーム、バー等に立ち入らない		
-4	4. 部屋割り 可能な限り絞った人数での宿泊とし、密を避けて設定する(対応できない場合は、選手同十の体調管理を徴 	-2. 部屋割り ① 可能な限り絞った人数での宿泊とし、密を避けて設定する(対応できない場合は、選手同士の体調管理を徹	
	底する) ② 部屋の換気を良くする温度21度、温度50~60%が推奨される)	底する) ② 部屋の換気を良くする温度21度、温度50~60%が推奨される)	
		③環境(使用する器具等)を適宜消毒する	
-5	5. マッサージルーム ① 室内を混雑させないよう留意し、換気を良くする	項目ごと削除	
	② 順番が来るまで室内に立ち入らない ③ マスク、手袋等を用いて、感染を予防する		
	④ トレーナーは、マスク・手指消毒など標準予防対策をとった上で対応する⑤ 手袋の手配が難しい場合等、1行為1手洗い (アルコールジェルでの刷り込み含む) をしっかり行う		
L			
-6	6. 食事 ① 選手の席は、社会的距離 (できるだけ2m、最低1m) を確保し、向かい合わせの配席はできる限り避ける	項目ごと削除	
	② 十分に広い部屋がない場合、グループ分けして食事時間をずらす		
	③ 食事は一人ずつ取り分けた状態で用意することが望ましいが、ビュッフェ形式もマスクを正しく着用し、手指消毒		
	またはビニール手袋の着用を励行していれば可能とする		
-7	7. ミーティング ① 試合前を除き可能な限り、WEB会議システムの利用を検討する	-3. ミーティング 使用する諸室は換気を行い、参加者はマスクルールに則りマスクを着用する	
	② 対面にて実施する場合、部屋の換気に留意する ③ 監督、コーチ、選手は、マスクを着用して着席する	削除	
	② 監員、」□下、及于は、ベ人グを有用して有所する	門 林	
(5) 会	:議・セレモニーの計画		
_7	感染防止のため、競技会開催にあたり付帯して行われる以下の会議やセレモニーの実施方法を検討する。 1. 監督会議/代表者会議		
	監督会議、代表者会議を実施する場合は、以下の点に注意して対応する。	○○☆+*炒は〒開放・ナフ (新田の小な手)に対応した/~) ガーカウェル・エリアリング マラー・フィー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・デ	
	① 3密を避けるため、原則としてWEB会議システムにて開催する	①3密を避けて開催する(物理的な移動距離やタイミング、内容によってWEB会議システムにて行うかを主催者が判断する)	
	② WEB会議システムでの開催が難しい場合は、参加チームへの連絡事項・注意事項等をメールで展開するなど、大勢の人数が一堂に会して3密にならないよう工夫する	②「感染の予防」を意識して行動する	
	③ ユニフォーム決定は、競技会開催前に参加チームよりユニフォーム写真を提出してもらい、その試合で着用する	③ ユニフォーム決定は、競技会開催前に参加チームよりユニフォーム写真を提出してもらい、その試合で着用する 正副いずれか一方をJFAが事前に決定して参加チームに通知する	
L	正副いずれか一方をJFAが事前に決定して参加チームに通知する		
-2	2. 開会式 開会式を実施する場合は、以下の点に注意して対応する。感染対策により実施しないことも検討する。	-2. 開閉会式・表彰式 開閉会式・表彰式を実施する場合は、以下の点に注意して対応する。	
	① WEB会議システムにて開催する	接客、イベント、セレモニーを企画する場合の対応の目安 (1) 換気の悪い所では実施しない(空調設備の使用による強制的な機械換気、窓もしくはドアの定期的な開	
		放、常時換気扇の使用のいずれもできない室内)	
		(2) 混雑が予想される場合は予め人と人とが触れ合わない距離での待機を周知する・列整理もしくは待機場所であることを誘導する目印の設置が行えることが望ましい	
		(3) 会話・発声を伴う可能性がある場合は常時 2m 以上離れるか、マスクを着用する (4) 人と人との接触を伴う可能性がある場合は前後で手指衛生を行う	
		(5) 不特定多数の多くの者が触れるものは定期的に消毒するなどして衛生を保つことが望ましい(飲食時のテーブ	
	② 屋外、フィールド等にて行い、簡略化して行う	JI. 接案分等) 削除	
	③ 登壇者、運営スタッフは、マスクを着用する④ 握手は行わない	削除削除	
	⑤ 集合写真の撮影 は行わない	削除	
-3	3. 表彰式	削除	
	表彰式を実施する場合は、以下の点に注意して対応する。感染対策により実施しないことも検討する。 ①トロフィー・賞状は、表彰プレゼンターとチームを代表した選手が距離を空けずに立ち、手渡しで授与する(表彰プ	削除	
	レゼンターはマスクを着用、選手等はマスクをしない) ②メダルを授与する場合は、ブレゼンターから受賞者(役員・選手)の首にメダルを掛ける(表彰プレゼンターはマス	게ik	
	クを着用、選手等はマスクをしない)		
	③表彰プレゼンター、運営スタッフは、飛沫感染防止のため接触マスクを着用する。この理由のため、選手等への声掛け、会話は控えること。		
	④ 握手は行わず、グータッチを推奨する。	削除	厚生労働省の指示に従う
	⑤ 写真撮影においては、身体的距離 (2 m以上を目安) が確保できない中であっても会話をしなければマスク	削除	
	⑤ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。	削除	
	⑤ 写真機影においては、身体的距離(2m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して機影することができる。	削除	
	⑤ 写真撮影においては、身体的距離(2m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ILLおける機能対策 合の開催方法	別除 (1) 試合開催について	
(1) 試	⑤ 写真機影においては、身体的距離 (2m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 『における機楽対策 「合の開催方法 「感染対策により安全に試合を行うには、以下2つの方法があります。	(1) 試合開催について 閉除	無観客設定は削除
(1) 試 -1	 ⑤ 写真撮影においては、身体的距離 (2 m以上を目安) が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ILCおける機能対策 合の開催力法 感染対策により安全に試合を行うには、以下2つの方法があります。 1. 無観客試合 (リモートマッチ) は、米場者の人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 	(1) 試合開催について 削除 現日ごと削除	
(1) 試 -1	 ⑤ 写真撮影においては、身体的距離 (2 m以上を目安) が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 (における感染対策 (合の開催方法	(1) 試合開催について 別除 項目ごご別除	
(1) 試 -1	 ⑤ 写真機影においては、身体的距離 (2 m以上を目安) が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 【における嫌疑対策 【合の開催力法 「感染対策により安全に試合を行うには、以下2つの方法があります。 1. 無観客試合 (リモートマッチ) 無限容試合 (リモートマッチ) 無限容試合 (リモートマッチ) は、来場者の人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 2. 制限付き込め (無料試合又は有料試合) 政府方針や自治体のガイドラインに従い、イベント開催規制が緩和されれば、一般の来場者、ファン・サポーターに対して一部の制限付金により観響が強合を提供することも可能に必ります。 以下項目の実行が難しい場合は、開催地目治体におります。 イベントの開催計可された状況下にあっても、無しないます。 	(1) 試合開催について 開除 項目ごご用除 項目ごご用除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。	
(1) 試行 -1 -2	⑤ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 『広おびる態染対策 「命の関係が法 『恋学対策により安全に試合を行うには、以下2つの方法があります。 1. 無観客話合(リモートマッチ) 無観客話合(リモートマッチ) 「無視客話合(リモートマッチ)は、来場者の人数を機能に少なくすることで、感染リスのを抑えることができます。 こ。利機材を適なる (無利益の工程有料試合) 近成方針中部治体のカイドラインに従い、イベント開催規制が緩和されれば、一般の来場者、ファン・サポーターに対して一部の制限付きにより観響機会を提供することも可能になります。 以下項目の実行が難しい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催許可された状況下にあっても、無 観客試合 (リモートマッチ) の開催を検討します。 20グーン分封	(1) 試合開催について 開除 項目ごご用除 項目ごご用除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。	
(1) 試行 -1 -2	 ⑤ 写真機影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 【応わける感染対策 「合の開催方法」 「参数対策により安全に試合を行うには、以下2つの方法があります。 「無観客站会(リモートマッチ) 無視客試会(リモートマッチ) 無視客試会(リモートマッチ) 無視客試会(リモートマッチ) 無視客試会(リモートマッチ) がある人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 2 制限付きの試合 (リモートマッチ) は、米場名の人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 2 制限付きの試合 (リモートマッチ) の別権と続けることも可能に採ります。 以下項目の実行が難しい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催許可された状況下にあっても、無趣窓試合(リモートマッチ)の開催を検討します。 20分1 → 分付 会場内を3つのソーンに分け、以下の目的により互いの接触を避ける動線管理を行います。 	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除	
(1) 試行 -1 -2	⑤ 写真機影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して機能することができる。 【CB VT 機能することができる。 【CB VT 機能することができる。 【の開催力法 「感染対策により安全に試合を行うには、以下2つの方法があります。 【無観客店台(リモートマッチ) 無観客話台(リモートマッチ) 無観客話台(リモートマッチ) (人) 表しているのでは、来場者の人数を機能に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 【2 制限付き記述の (利料は分互は有料試合) 政府方針や自治体のガイドラインに従い、イベント開催規制が緩和されれば、一般の来場者、ファン・サポーターに対して一部の制限付きにより観察会を提供することも可能に必ります。 以下項目の実行が難しい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催計可された状況下にあっても、無観客試合(リモートマッチ)の開催を検討します。 つり ンーク分け 会場内を3つのツーンに分け、以下の目的により互いの接触を避ける動線管理を行います。 ① できただけ来場合人数を少なくすることで、感染リスクを加える ② ソーン分けにおくことで、感染リスクを加える ② ソーン分けにおくことで、感染リスクを加える ② ソーン分けにおくことで、ことでは、おきないことである。 ② ソーン分けにおくことで、ある者が出た場合の影響を関係を限定する	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除	
(1) 試行 -1 -2	○ 写真撮影においては、身体的距離 (2 m以上を目安) が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ### 「他の開始方法 「強力を強力を使います。 「他の関係方法 「全の開始方法 「全の開始方法 「全の開始方法 「大きないます。 「いまないます。 「いまないます。 「いまないます。 「いまないます。 「いまないます。 「いまないます。 「いまないます。 「いまないまないます。 「いまないまないまないます。 「いまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまない	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除	
(1) 試行 -1 -2	 ⑤ 写真機影においては、身体的距離 (2 m以上を目安) が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 1における機能対策 (合の開催)方法 場場を試合 (リモートマッチ) 無限素は合 (リモートマッチ) 無限素は合 (リモートマッチ) 無限素は合 (リモートマッチ) 上間をはる (無料試合)とは有料試合) 2 時限付きの試合 (無料試合)とは有料試合) 以附行さいできます。 2 時限付きの試合 (無料試合)とは有料試合) 以附行さいできます。 2 時限付きのがよいでよった。 (以下していていていていていまないできます。) 以下項目の実行が難い場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催計可された状況下にあっても、無観客試合 (リエートマッチ) の間を検索します。 20 プランクサーン分け、以下の目的により互いの接触を避ける動線管理を行います。 ① できるだけ来場番の人数を少なくすることで、感染り入りを抑える ② ソーン分け、しおくこと、感染者が出た場合の影響知恵を限定する ③ とに、選手、チームスタッフと接触する可能性を最小化する・ ・ビデジ及びとデリ国ンはアンカルエリアを含む) 	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除	
(1) 試行 -1 -2	 ⑤ 写真機影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ⑥ 配合 明確方法 ⑥ 感染対策(この関係方法) ◎ 無限者高値(リモートマッチ) (無、来場者の人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 2. 制限付きの値(無料益を見な有料試合) ② 的成の大手が、「大学場合の人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 2. 制限付きの値(無料益を見な有料試合) ② 政府方針や自治体のガイドラインに従い、イベント間催規制が緩和されれば、一般の来場者、ファン・サポーターに対して一部の制限付きにより観味機会を提供することも可能になります。 以下項目の実行が難しい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催計可された状況下にあっても、無観客試合(リモートマッチ)の開催を検討します。 ② グーンのサーンに分け、以下の目的により互いの接触を避ける動線管理を行います。 ③ できるだけ来場高の人数を少なぐすることで、感染リスクを抑える ③ アン・カリルであくこと、感染者が出た場合の影響を測定を限定する ③ とて、選手、チームスッツンと接触する可能性を最小化するリーン1 競技関連・セッチ及びと9手周辺(テフニカルエリアを含む)・選手入場口・選手及と6番判員の更衣室 	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除	
(1) 試行 -1 -2	○ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ICBがる態染対策 (本の関係が法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除	
(1) 試行 -1 -2	○ 写真機影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ### (2 m 関係) ### (2 m 関係) ### (3 m 列 で	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除	
(1) ixi	○ 写真機影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ***********************************	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除	
(1) ixi	○ 写真機影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 1における感染対策 (合の開催力法 ・	(1) 試合開催について 別除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと削除	無観客設定は削除
(1) ixi	○ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ***********************************	(1) 試合開催について 削除 項目ごと削除 項目ごと削除 取用が自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 削除 項目ごと削除	無観客設定は削除
(1) ixi	□ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 1. 無観客試合(リモートマッチ) 無観客試合(リモートマッチ) 無観客試合(リモートマッチ)は、来場者の人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 2. 別様付きの試合 (リモートマッチ)は、来場者の人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 2. 別様付きの試合 (リモートマッチ)は、来場者の人数を極端に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 以下可目の実行が難しい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催許可された状況下にあっても、無数を試合(リモートマッチ)の開催を検討します。 2. ローライン・フェーラン・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ	(1) 試合開催について 別除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと削除	無観客設定は削除
(1) str	○ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ***********************************	(1) 試合開催について 別除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと削除	無観客設定は削除
(1) str	○ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 における機能対策 合の開催方法 総条対策により安全に試合を行うには、以下2つの方法があります。 1. 無観客試合 (リモートマチ) 1. 無観客試合 (リモートマチ) 1. 無報を試合 (リモートマチ) 1. 無視を試合 (リモートマチ) 1. 無視をはつならます。 2. 両限の場所は合ことが関係会を提付することも可能になります。 以下項目の実行が難しい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催計可された状況下にあっても、無観を試合 (リモートマチ) の 同様を検討します。 2. 以下項目の実行が難しい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催計可された状況下にあっても、無観を試合 (リエートマチ) の 関係を検討します。 2. 以下項目の実行が難した場合の影響範囲を限定する 3. とに選手、チームスタッフ接触する可能性を最かれて場合の影響範囲を限定する 3. とに選手、チームスタッフ接触する可能性を最かれずる 2. ビードアダンドクアスタンド 2. デスル間 2. 選手及に審判員の更な室 1. ジーンは 競技関連 2. 運営 ※グに審判員の更な室 1. ジーンの 2. 要をとび審判員の更な室 1. ジーンの 2. 要をとび審判員の更な変 2. ランスで審判 ・ディア関連 2. 要をとび審判 2. 要をとび審判 2. ティアスタンド 2. タンスを観解していていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	(1) 試合開催について 別除 項目ごと削除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと削除	無観客設定は削除
(1) str	○ 写具機影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 1に記ける感染対策 (合の開催方法 ・	(1) 試合開催について 開除 項目ごご開除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと開除 項目ごと開除	無観客設定は削除
(1) str	○ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ***********************************	(1) 試合開催について 開除 項目ごご開除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと開除 項目ごと開除	無観客設定は削除
(1) str	○ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 ***********************************	(1) 試合開催について 開除 項目ごご開除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと開除 項目ごと開除	無観客設定は削除
(1) str	 ⑤ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 1	(1) 試合開催について 開除 項目ごご開除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと開除 項目ごと開除	無観客設定は削除
(1) str	□ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 1. 無観察試合 (リモーヤマチ) ・	(1) 試合開催について 開除 項目ごご開除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと開除 項目ごと開除	無観客設定は削除
(1) str	□ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。	(1) 試合開催について 開除 項目ごご開除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと開除 項目ごと開除	無観客設定は削除
(1) str	 ⑤ 写真機影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して機能することができる。 1 無限者は全しびできる。 1 無限者は「Uモートマサラ)は、果場者の人数を極端に少なすることで、感染リスクを抑えることができます。 2 制限付きの試合 (無料試合又は有料試合) 以下の間に関連していている。 2 制限付きの試合 (無料試合又は有料試合) 以下側に規則が緩和されれば、一般の未場者、ファン・サポーターに 以下項目の実行が難しい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催時可された状況下にあっても、無 観察試合 (Uモートマサラ) 内臓を検討します。 ② できる広げ来場者の人数を少なくすることで、感染リスクを抑える。 ② できる広げ来場者の人数を少なくすることで、感染リスクを抑える。 ② できる広げ来場者の人数を少なくすることで、感染リスクを抑える。 ③ できる広げ来場者の人数を少なくすることで、感染リスクを抑える。 ③ できる広げ来場者の人数を少なくすることで、感染リスクを抑える。 ③ とば、選手、チームスタッフと検討する。 ③ とば、選手、チームスタッフと検討する「明性を最小化する ソーン1 競技関連・選手及と応報則の更な変 リーン2 運営・メディア関連・選手及と応報制の更な変 リーン2 運営・メディア関連・選託審査 ・	(1) 試合開催について 開除 項目ごご開除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと開除 項目ごと開除	無観客設定は削除
(1) str	□ 写真撮影においては、身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中であっても会話をしなければマスクを外して撮影することができる。 1. 無観客站合(Uモートマッチ) ・ 無観客站合(Uモートマッチ)は、米場者の人数を機能に少なくすることで、感染リスクを抑えることができます。 2. 制限付きの試合(無料試合又は有料試合) ・ 説の得力を自体のカイトランに従い、イベント開催規制が緩和されれば、一般の未場者、アン・サポーターに対して一部の制限付きにより観味機会を提供することも可能によります。 ・ 以下項目の実行が難いい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催計可された状況下にあっても、無数を試合(レモートマッチ)の開産を検討します。 ・ 以下項目の実行が難いい場合は、開催地自治体において集会、イベントの開催計可された状況下にあっても、無数と試合(リモートマッチ)の開産を検討します。 ・ ② すっかけしておいています。 ・ ② すっかけしておくことで、感染リスクを抑える ・ ② すっかけしておくことで、表染リスクを抑える ・ ② ナーンカイルでおくことで、表染リスクを抑える ・ ② ナーンカイルではなどのより重しいを接触を限定する ・ ③ とに選手、チームスタッと接触する可能性を最小化する ・ ② ナーンは、おりにより重し、表生を表しています。 ・ ③ チアンは番判員の更衣室 ・ ゾーン2 連営・メディア関連・選手及と指針側の更衣室 ・ ジーンを書きる。 ・ ジーンのの動態を建立としています。 ・ ・ 「メーンる スタジアム外縁を含む米場名エリア (指定管理エリア) ・ 「実際と応する) ・ ② とにチールよその他の方の接触を繰り場に関めるために、ソーンは動像の独立性に留意する ・ ※手を選出、味場音な大きで加えの情報を表しなに、ソーンは動像の独立性に留意する ・ ※手へ、番判員、メディア及び関係者、まれぞれの動線を分散させることにより、1 カ所に集中することによる密集を選集を選集を選集を通り、特に「ソーン1:競技関連」への来場者を限定する 1 両チーム選手、チールの買 2 番判員 3 マチュミシシナー 4 番判アとサー 5 主管するスタッフ 6 ボールドーソン 7 担架要員 8 記録要員 9 演出、進行スクッフ 10 大型的機を装置オペレーター	(1) 試合開催について 開除 項目ごご開除 政府方針や自治体のガイドラインに従い、一般の来場者、ファン・サポーターに対して観戦機会を提供する。 別除 項目ごと開除 項目ごと開除	無観客設定は削除

	16 他チームのスカウティングスタッフ		
	17 スカウティング映像制作会社 18 ドーピング検査スタッフ 19 蓄祭・消防		
	20 会場関係者(グラウンドキーパー等)		
-3. \$	21 運営会社(看板、装飾等) 但し、上部以外の試合運営上の役割がある場合に限り、試合の1週間前までに主管FAに届けることとする 無限客試合(リモートマッチ)への来場をご遠慮いただく方 22 アシンサボーター	項目ごと削除	
	23 来資 24 協賛社、スポンサー企業		
	25 マスコット 26 選手, 関係者の家族		
	27 選手仲介人、代理人、マネジメント会社		
	28 その他、上記の計画に規定されていない人 但し、チームペンチ外選手が来場し、ゾーン2にとどまることは認められる		
	※選手等の家族については、主催者の判断により感染予防対策を遵守した上でゾーン3に入り観戦することは 認められる、特に第2種以下の大会では選手等の家族の観戦を検討する		育成年代の家族の取扱いについて明確化するため
	IFA役職員の立会、視察 JFA役職員は、状況に応じて立会、視察することができる。事前集約の上、試合の1週間前を目途にJFAより主	項目ごと削除	
-5. 🕏	管FAへ連絡する。 会場外でのファン・サポーターの集結を防ぐ	項目ごと削除	
	① ファン・サポーターへの事前占知 ※ スタジアムまたはその周辺に来場しない		
	※ できるだけ家にとどまって、テレゼ・ネット等を通じて応援する ※ 友人と一緒にテレビ・ネット観戦する場合も、対面にならず、会話を減らし、マスクをして社会的距離を確保する		
	※ 上記が遵守されない場合、試合延期措置等を検討することも考えられる		
	② 上記の観点より無観客試合においては、ファン・サポーターの皆様が自主的に作成された横断幕の会場内外への掲出をすることはできません		
(4) 制限作		項目ごと削除	
	政府の方針や自治体のガイドラインが緩和され一部の制限が解除されている場合には、以下のとおり制限付きの 設定をします。		
	現 客への制限 ① 無料・有料共通	-1. 観客への制限 削除	
	・政府・開催地自治体の方針に則り運用する ※今後、感染状況により変更になる可能性があります。	削除 ※今後、感染状況により変更になる可能性があります。	政府方針を追記
	・2022年9月8日の政府発表に基づき、以下①②のいずれかとする。 ①安全計画を策定し、都道府県による確認を受けた場合	・2023年1月27日の政府発表に基づき、以下の通りとする。 別紙1、2の図を挿入	
	・人数上限は収容定員までかつ収容率の上限を100% (大声なし) とすることを基本とするが、同一イベント において、「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催する場合の収容率の上限は、それぞれ、50%	削除	
	(大声あり)・100% (大声なし) とする。 ②それ以外の場合	削除	
	・入数上限 5,000人又は収容定員の50%いずれか大きい方かつ収容率の上限を50% (大声あり) 又は100% (大声なし) とすることを基本とする。	削除	
	・この場合、都道府県が定める様式に暴了、感染防止策等を記載した チェックリストをイベント主催者等が作成・ HP等で公表する。イベント主催者等は、当該チェックリストをイベント終了日より1年間保管すること。	削除	
	11です。	削除	必須項目が氏名、電話番号のため、表現を修正
	は、(れてれ、3 か (ハール))・1 0 0 m (ハール))とする。 ・但し、緊急事態措置、重点措置が発令された区域では、P.9の政府指針(「感染状況に応じたイベント開催制限等について」)に基づき、入場者数を決定する。	削除	
	・席割(ブロック)は、主管FAが立案し、JFAが承認する	削除 ・主管FAは上記開催条件につき、あらかじめ自治体の了解を得る	
	・主管FAは、上記開催条件につき、あらかしめ施設(開催地自治体)の了解を得る ・会場収容人数の制限数には、未就学児童・車椅子席の付添えも含める	・土目下43とよの用性を行にして、のクリルの日元体の J 解を得る 削除 削除	
	・立ち見席、芝生席は、上記ルールに準じることを条件に設置可とする ・総合案内所は、感染対策をした上で設置可とする	削除	
	(フェイスシールド、スタッフとお客様の間のビニールシートの設置等については主管FA判断) ・ 入場時にサーモグラフィーまたは非接触体温計により検温し、37.5度未満であれば入場することができる	削除	
	(体温が37.5度以上の場合は入場をお断りする) ・観客の個人情報取得については、政府・開催地自治体の方針に従い、主催者が判断する	削除	
	② 無料入場	削除	
	 ・ 感染者が来場したことが発覚した場合を想定して、保健所の聞き取り調査に協力できるよう、来場者の座席が特定できるようにブロックやエリア表示を明確に示す 	削除	
	③ 有料入場・感染者の中から試合観戦後に陽性反応者が発覚し、クラスターが発生した場合等を想定し、保健所の積極的	削除	指定席、自由席の表現を修正
	疫学調査(感染経路の聞き取り調査)に協力するため、指定席はチケット半券を保管するように案内する、また、自由席(ゾーン内自由席含む)は来場者の座席が特定できるようにブロックやエリア表示を明確に示す		
	 当日券は、開催地の感染状況等により、販売方法を判断する。なお、対面販売を行う場合は十分な感染対策を講じた上で行うものとする 	削除	
	・体温計測により37.5度以上が発覚し入場をお断りするなど、画面上で新たな規約を表示し、同意を得た上で 購入に進む手順をとる	削除	
	/->毎の動線管理 ① 上限人数は設けない	項目ごと削除	
	②「ゾーン 1:競技関連」への来場者は 最小限になるようにする		
	ゾーン1:競技関連エリア」へのアクセス制限 「ゾーン1:競技関連エリア」へのアクセスをご遠慮いただく方	項目ごと削除	
	26 選手、関係を回家院 27 選手仲介人、代理人、マネジメント会社		
	27. 送デドバハ、Tuta-ハ、マイン・ノンドム社 28 ガブライヤー FA後職員等の立会、視察	項目ご削除	
	「PROMINERS PROMINERS TO THE PROMINERS		
-5. <i>[</i>	※ ナウガラボリン・	-3. 応援スタイルについて マスクを着用することを前提として密を作る応援も解禁しますが、飲食時のマスクを外しての会話は禁止とします。	
	の 禁止される行為は以下の通りです ・声を出す応援	Note	
	(禁止理由:飛沫感染につながるため)	15310Az	
	例:指笛・チャント・ブーイング、トラメガ・メガホン・トランベット など道具・楽器の使用 ・トラメガを含むメガホンの使用 ・トラメガを含むメガホンの使用	削除	
	(禁止理由:大声を出してしまうリスクがあるため) ・人と接触する応援	削除	
	(禁止理由:接触感染につながるため) 例:ハイタッチ・肩組みなど		
	・1 密」を作る応援 (禁止理由:飛沫感染・接触感染のリスクが高くなるため)	削除	
	例:お客様がいる席での ビッグフラッグの掲出 ※ただし、お客様がいない席に掲出する場合は容認される		
	・観戦時の座席の移動(観戦エリアの変更、間隔を空けずに隣に座る、スタンド前方へ移動して選手に声をかけるなど)	門除	
	※やむを得ず入場時に登録した観戦エリアから移動した場合は、観戦エリア情報を登録しなおしてください ・飲食時のマスクを外しての会話	削除	
	②容認される行為は以下の通りです 容認理由:飛沫感染、接触感染、密を作る恐れがないため	削除	
	・横断幕掲出 ※掲出の際、密にならないよう十分配慮してください	削除	
	・ 拍手、手拍子 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	削除	
	・鳴り物(大鼓・応援/リセン等)の使用 ※自席でのみ使用可能とし、周囲の観客に迷惑とならないよう使用可能エリアを設定する	削除	
	※土献は、手拍子の誘導、開動をするために使用することができる ※メガホンの使用を除く、また、スタジアム備品を叩く行為は厳に慎む	到除 到除	
	※メルルンのだけを除く、また、スァンテムMinorを中へ打合は取じて回じ ・大旗を含むブラックを振る ※ただし、実施できるエリア等については各スタジアムのルール等に従ってください	^{門城} 削除	
	※んたい、美感にどるエリケ等にしいては各人タンテムのルール等に使っていたとい ・タオルマフラーを振る、もしくは回す	削除	

4/9

	W. Strands V. A. L. Company and T. L. L. Company and C. L. L. Company and C. Comp		
	尚、開催自治体からの許可を受けて「声出し応援適用試合」となり、限定された一部のエリアに限り、声出し応援が可能となります。		
	声出し応援エリアでは、以下の通りとなります。 ■ 声出し応援エリアで禁止される行為は以下の通りです	削除	
	- 不織布マスクを着用しない状態での声出し (美上理由:飛沫感染につながるため)	削除	
	・指笛 (禁止理由:飛沫感染につながるため) ・メガホン・トランペットなど不護布マスクの着用ができない道具・楽器の使用	削除	
	(禁止理由: 飛沫寒寒紀つながるため) ※応援の統率を目的とする拡声器 トラメガの使用は可とする ・ピッチ方向以外を向いての声にし	判除	
	(禁止理由: 飛沫感染につながるため) - 人と接触する心理 (禁止理由: 接触感染につながるため)	判除	
	例: ハイタッチ・肩組み・握手・抱擁など ・「密」を作る応援 (美止理由: 飛込・感染・接触感染のリスクが高くなるため)	削除	
	例:お客様がいる席での ビッグフラッグの掲出 ・座席の移動 (スタンド前方へ移動して選手に声をかける、間隔を空けず前後左右の他者に近づく、間隔を開け	削除	
	す隣に座る、肩を組むなど) ・アルコールの持ち込み ■ 声出いが援エリアで容認される行為は以下の通りです	判除 削除	
	■ 戸山山の成まり、日本のこれの1 両のは、下の地の人の 容認理由:飛沫感染、接触感染、密を作る恐れがないため(収容人数50%入場により距離を確保) ・不織布マスクをつけた状態での声出した援		
Ī	・ 「大阪」であっています。 ・ に援め続きを目的とする拡声器の使用 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	対象 削除	
	・飲食について、入場想定人員により場所、時間帯などの条件を考慮して設定する。 食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等の徹底を周知する。	削除	
	展事中のパウンスを用い、あたいに中い、スクライアリのの公話の日間時での問題と同か出する。 ※プラスパンド(学校単位等の複数名による演奏)について ・演奏するエリアを限定し、相互の距離を確保して密を作らずに実施する	削除	
	観客、ファン・サポーターへの事前のご案内	-4. 観客、ファン・サポーターへの事前のご案内	
	① 無理な来場は、勇気をもって、見合わせてください ・ 体調がよくない場合 (例:発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)	① 無理な来場は、勇気をもって、見合わせてください ・ 体調がよくない場合 (例:発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)	
	・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合・過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在	・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合	
	住者との濃厚接触がある場合 ② 入場ゲートで体温を測定し、37.5度以上の場合は入場できませんので、あらかじめご了承ください	削除	
	③ 会場ではマスクを着用してください④ 会場でのマスクの配布はございませんので、各自ご準備ください	②マスクルールに則りマスクを着用する 削除	
	⑤ 熱中症対策でマスクを外す場合は、社会的距離(できるだけ2m、最低1m)、咳エチケットにご配慮ください ⑥ マスク 着用を義務付けない例外は以下のとおりとします	削除	
	乳幼児:着用しないことが望ましい(保護者の判断による)	削除	***************************************
	 上記除く未就学児:着用するかしないかは保護者の判断による 手洗い、手指消毒をごまめに行うようにしてください 	削除 ③手洗い、手指消毒をこまめに行う	
	(8アルコール飲料の持ち込みは政府・開催地自治体の方針に従い、主催者が判断する。 アルコールを持ちこむ場合および飲食時にマスクを一時的に外す場合、感染リスクが高まる可能性があるため、以下の注意事項を厳守してください。	削除	
	飲食時にマスクを外している間は話さない、話しかけないこと飲食後は速やかにマスクを着用すること	削除	
	・大きな声を発しないこと ⑤観客の個人情報取得については、政府・開催地自治体の方針に従い、主催者が判断する	削除	
		④ 喫煙所を設置する場合は、飛沫拡散を防ぐため、大声や近距離での会話を控えることを周知する	
) チケップ	ティング 制限付きの試合開催の期間は、政府方針に則り以下の通りに計画して下さい。	項目ごと削除	
	・2022 年9月8日の政府発表に基づき、以下①②のいずれかとする。		
	①安全計画を策定し、都道府県による確認を受けた場合 ・人数上限は収容定員までかつ収容等で、日限を100%(大声なし)とすることを基本とするが、同一イベントにおいて、「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催する場合の収容率の上限は、それぞれ、50%(大声あり)・100%(大声なし)とする。		
	②それ以外の場合 ・人数上限5,000人又は収容定員の50%いずれか大きい方かつ収容率の上限を50%(大声あり)又		
	は100%(大声ない)とすることを基本とする。 ・この場合、都道府県が定める様式に基づ感染防止策等を記載したチェックリストをイベント主催者等が作成・ 旧や等で公表する。イベント主催者等は、当該チェックリストをイベント終了日より1年間保管すること。 ・なお、同一イベントにおいて、「大声あり」、「大声なし」のエリアや明確に区分して開催する場合の収容率の上限		
	は、それぞれ、50%(大声あり)・100%(大声なし)とする。 但し、緊急事態措置、重点措置が発令された区域では、P.9の政府指針(「感染状況に応じたイベント開催制		
	限等について」)に基づき、入場者数を決定する。 (3) 所割は主管FAが立案し、JFAが承認のうス決定する (4) 来約チェルの投票に設置する		
	(3 米記) ― 山北 一人い境所は返還する ※主管下44 上が同様条件につき、あらかじめ自治体の了解を得る ※会場収容人数には、未就学児童、車椅子係の付添入も含める ※立ち見原、芝生腐は、上記)― ルボールであるとを条件に設備口とする		制限設定にかかわらず、カウントするため
	※総合案内所:感染対策(マスク着用義務、フェイスシールド、スタッフとお客様の間のビニールシートについては 主管FA判断)をした上で設置可とする		
	※37.5度以上が発覚し入場をお断りするなど、画面上で新たな規約を表示し、同意を得た上で、購入に進む手順を取ることとする	(A) AMATE	
	会場の衛生管理	(2) 会場管理 項目ごと削除	
	① 手指消毒液使用するすべての部屋または各プロアの動線上に手指消毒液を設置する		
	② 石鹸・トイレの手洗い場には、石鹸液状ポンプ型が望ましい)を用意する		
	③ ペーパータオル・ペーパータオルの設置は主管FAの判断として、設置する場合はゴミ回収等の衛生面に注意する		
	④ チームエリアの消毒・換気を十分に行い、机、イス、ドアノブ等を可能な限り消毒する		
	⑤ ドアの開放・ドアノブに触れる頻度を下げるため、ドアはできるだけ開けたままとする		
	来場者の入場場管理(関係者) ① 検温ポイント ・ 会場の管理エリアの入口を極力1箇所に限定し、チェック要員を配置し検温チェックを徹底する	項目ごと削除	
	・横温し、37.5度未満の場合は入場することができる(37.5度以上の場合、入場をお断りする) ・再入場の際も検温する検温済みの方を識別する方法を工夫する)		
	29 すべての人口に手指消毒液を設置する ③ 束場者名簿を利用して、来場時刻、退場時刻を管理する		
-3. #	到 米場台名海を利用して、米場時刻、返場時刻を旨理9 る 観客の入退場管理 ① 待機別が密 にならないよう工夫する	項目ごと削除	
	例:ブロック毎に入場時間を分ける、開門時間を早める、間隔を空けることの呼びかけ、喋らないことの呼びかけ		
	② 入場時にサーモグラフィーまたは非接触体温計により検温し、37.5度未満であれば入場することができる		
	② 入場時にサーモクラフィーまたは計度館体温計により検温し、37.5度未満であれば入場することができる ※ 体温 が37.5度以上の場合は、別箇所へ移動していただき、再度検温し、37.5度以上の場合は、入場をお 断りする ※ 再入場の際も検温する (検温済みの方を識別する方法を工夫する)		
	※ 体温 が37.5度以上の場合は、別箇所へ移動していただき、再度検温し、37.5度以上の場合は、入場をお断りする ※ 再入場の際も検温する (検温済みの方を諷別する方法を工夫する) ※ 入場をお断りするお各様の連絡先を把握する ③ 入口に手指角液を設置する		
-	※ 体温 が37.5度以上の場合は、別箇所へ移動していただき、再度検温し、37.5度以上の場合は、入場をお断りする。 ボリする。 ※ 再入場の際も検温する (検温済みの方を識別する方法を工夫する) ※ 入場をお断りするお客様の連絡先を把贈する ③ 入口に手指滑串演を設置する ④ 干荷物検査 を行う場合は、お客様ご自身に荷物を開けてもらい、お客様の荷物には直接触らない ⑤ 観客の個人情報取得については、設所・開催地自治体の方針に従い、主催者が判断する		
	※ 休温 が37.5度以上の場合は、別箇所へ移動していただき、再度検温し、37.5度以上の場合は、入場をお断りする ※ 再入場の際も検温する (検温済みの方を識別する方法を工夫する) ※ 入場をお断りするお客様の連絡先を把握する ③ 入口に手指消毒液を設置する ④ 手荷物検査 を行う場合は、お客様に自身に荷物を開けてもらい、お客様の荷物には直接触らない ら観客の個人情報取得については、政府・開催地自治体の方針に従い、主催者が判断する ⑥ ケートスケッフは、券面チェックのみ実施し、お客様にもぎってもらう ① 飲料の移り替え (実施する場合) は、カップを触ら前にお客様に消毒してもらうなど衛生管理に配慮する		
	※ 体温 が37.5度以上の場合は、別箇所へ移動していただき、再度検温し、37.5度以上の場合は、入場をお断わする ※ 再入場の際も検温する (検温済みの方を識別する方法を工失する) ※ 入場をお断わするお客様の連絡先を把握する ② 入口に手能再演を設備する ② 子荷物検査 を行う場合は、お客様ご自身に荷物を開けてもらい、お客様の荷物には直接触らない ⑤ 観えるの個人情報取得については、皮所 開催地自治体の方針に従い、主催者が判断する ⑥ ゲートスタップは、券面 チェックのみ実施 いる客様にもぎってもらう	-1. 場内放送、大型映像装置の運用	

	·		
	② 告知の実施については、通常通り実施する。また、新型コロナウイルス感染症対応に関する注意・お願い告知 を随時行う	② 告知の実施については、通常通り実施する。また、新型コロナウイルス感染症対応に関する注意・お願い告知 を随時行う	
-5.	場内/場外売店 ① リモートマッチの場合	-2. 場内/場外売店・イベント スタッフはマスクを着用し、消毒を励行する	
	・場内/場外売店は設置しない (② 制限付き試合の場合	削除	
	・飲食販売は容認される(ただし、アルコール販売は状況により判断する)	削除	
	・ グッズの販売は容認される・ 販売員は、マスク、手袋を着用する	削除	
-6.	場内/場外イベント	削除	
	① リモートマッチの場合 ・場内/場外イベントは実施しない	削除	
	② 制限付き試合の場合 ・イベントを開催する場合は、社会的距離(できるだけ2m、最低1m)に十分に配慮すること	削除	
	 ・ 触れ合うことによる感染リスクが伴うマスコットの場外またはコンコースでのグリーティング、サイン会などは実施しない 		
	・チラシ等を配布する場合、配布要員はマスク・手袋を着用し、社会的距離 (できるだけ2m、最低1m) を保って	削除	
_	行う(任意により、フェイスシールドを着用し、飛沫感染を防止する)		
	喫煙所 - 原則 、喫煙所は、設置しない	項目ごと削除	
-8.	スタジアム内外の掲出及び装飾 ① リモートマッチの場合	項目ごと削除	
	・JFAが指定する大会タイトルバナー、スポンサー看板、スポンサーバナー等を掲出することができる		
	 ファン・サポーターによる横断幕の掲出は、制作・受け渡し時等における感染防止の観点から、クラブが預かって掲出することを含めて、行わないこととする 		
	② 制限付き試合の場合 通常の試合通()設置可能		
	退場時	項目ごと削除	
	「密」にならないよう工夫する。例:時差退場、場内アナウンスによる呼びかけ の諸室環境	(3) 会場の諸室衛生管理	
1	主管FAは、以下の点に留意して会場を設営します。	削除	
	これらを実施しても感染リスクをゼロにすることはできません。マスクの着用等により自己防衛をした上で競技会に参加してください。	削除	
	また、各諸室の窓、ドアの開放、運営関係者及びチーム関係者全員にマスク着用を義務化することにより、熱中症	削除	***************************************
-1.	を発症するリスクが高まりますので、こまめな水分補給を心掛けましょう。 諸室	削除	
	運営諸室において、以下のとおり設定する。	運営諸室において、以下のとおり設定する。 ・ タ か	
	① 各部屋 に 手指消毒液を設置する ② 全てのドア及び窓を開け、3 密が発生する環境を阻止し、ドアノブを介した接触感染を防ぐ	① 各部屋 に 手指消毒液を設置する ②換気を良くする	
	③ドリンクを冷やすためのクーラーボックス等は、後述の3. 競技運営における感染対策(1)4.更衣室(参加チーム及び審判)の注意事項を遵守したうえで使用することができる	③トイレなどでハンドドライヤーを使用する場合は、予め清掃を行い衛生管理に努める	
	④ 座席を設置する際に前後左右 1.5~2m間隔をあけ、お互いが正面に座らないよう配慮する	削除	
	⑤食事のみを行う部屋を別途設け、運営本部や各種控室で食事をとらない。 ⑥食事部屋では間隔を空けた上で同一方向を向いて食事をとり、食事中は会話を慎む	削除	
	⑦喫煙所は設けない	削除	
-2.	手洗い場所 関係者、参加チームの選手・スタッフ、マッチオフィシャルが競技会の際に手洗いをこまめに行えるよう、以下のとおり	項目ごと削除	
	設定する。		
	① 手洗い場にはボンブ型の液体または泡石鹸を用意する② 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする		***************************************
	③ 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル (使い捨て) を用意する。 (布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないとうにする。)		
	ては使用しないようにする。) ④ 手指 消毒液を設置する		
-3.	トイレ トイレについても感染リスクが比較的高いと考えられることから、以下のとおり設定する。	項目ごと削除	
	① 便器の蓋を閉めて汚物を流すよう表示する		
	② 手洗い場にはポンプ式液体または泡石鹸を用意する ③ 「 手洗 いは 30 秒以上」等の掲示をする		
	④ 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル(使い捨て)を用意する。(布タオルや手指を乾燥させる設備につい	1	
	ては使用しないようにする。) ⑤ 手指 消毒液を設置する		
-4.	ロッカールーム ロッカールームは3密が揃い、感染リスクが比較的高いと考えられるため、以下のとおり設定する。	項目ごと削除	
	① 広さにはゆとりを持たせ、選手同士が密になることを避ける		
	② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する、別室を用意する、または外部に テントを設置する措置を講じる		
	③ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子、		
	マッサージベッド等)については消毒する ④ 一日に同会場で複数試合を行う場合は、試合終了毎に消毒する		
	⑤ 換気扇を常に回す、2つ以上のドア、窓を開けっ放しにして常時換気を行う		
	⑥ チームの注意事項・選手及びスタッフはマスクを着用し、会話を最小限に留める		
	・選手及びスタッフはロッカールームの滞在時間を短くするため着替えに限定する		
-5.	選手及びスタッフはシャワーを交代で使用し、密集を避ける 審判控室	項目ごと削除	
	審判控室について、以下のとおり設定する。 ① 広さにはゆとりを持たせ、審判員同士が密になることを避ける。		
	② ゆとりを持たせることが難しい場合は、別室を用意する、または外部にテントを設置する措置を講じる。		
	③ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所 (ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等) については消毒する		
	④ 換気扇を常に回す、2つ以上のドア、窓を開けっ放しにして常時換気を行う		
	③ 審判員の注意事項・審判員はマスクを着用し、会話を最小限に留める		
	・ 審判員は審判控室の滞在時間を短くするため着替えに限定する ・ 審判員は3カワーをな代で使用し、変集を避ける		
	 ・審判員はシャワーを交代で使用し、密集を避ける ・審判員同士のミーティングは会場で3密とならないスペース等を探して実施する 		
	- 審判員はシヤワーを交代で使用し、密集を避ける - 審判員同士 のミーティングは 会場 で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の関係、搬去	項目ごと削除	
	- 審判員はシャワーを交付で使用し、密集を搬ける - 審判員はシャワーを交付で使用し、密集を搬ける - 審判員司と、90-ディングは 会場 で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の設営、搬去 ば合日以外に設営作業を行う場合 (2) 作業開始前内に発達を削走する	項目ごと削除 項目ごと削除	
	- 審判員はシャワーを交代で使用し、密集を遊ける - 審判員同士のミーティングは 会場 で 3密とならないスペース等を探して実施する 会場の数官、数去 試合日以外に設営作業代行場合 ① 作薬開始前に 作温を測定する ② 予め作業に参加する者の名簿を用意し、米場時刻、退場時刻を管理する		
	- 審判員はシャワーを文件で使用し、密集を避ける - 審判員同士・のミーティングは 会場 で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の政営、搬去 試合日以外に設営作業を行う場合 (0 作業開始時代・発息を測定する ② 予め作業に参加する者の名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が北た場合、直ちに連絡がたれるよう、連絡先を把握しておく ③ 作業に参加される方の「報志等」(仮称)」の選邦を検討する		
	- 審判員はシャワーを交代で使用し、密集を避ける ・ 審判員同士・のミーティングは 会場 で 3部とならないスペース等を探して実施する 金機の設定、勝去 試合日以外に設営作業を行う場合 ② 作業開始前に体温を測定する ・ 感染者が作業に参加する者の名簿を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が北た場合、直ちに連絡がたれるよう、連絡先を把勝しておく	項目ごと削除	
-1.	・ 審判員はシャワーを文件で使用し、密集を避ける ・ 審判員同士・のミーティングは 会場 で 3密とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬去 試合日以外に設営作業を行う場合 ② 予参作業に参加する者の名簿を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が北た場合、直ちに連絡がたれるよう、連絡先を停騰しておく ③ 作業に参加される方の「報志等」(仮称))の運用を検討する ・ 直近 2週間の体調不良や濃厚接触がなかったこと等の確認を書面で行う ④ 全員が利用可能な場所に、手指消毒液を設置する 撤収作業 ・ 撤収作業		
-1.	- 審判員はシャワーを文件で使用し、密集を設ける - 審判員同士・のミーティングは 会場 で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の政窓、搬去 試合日以外に設営作業を行う場合 (0 作業間始前に公晶を削速する ・ 多い作業に参加する者の名簿を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が止た場合。直ちに連絡がたれるよう、連絡先を把側しておく の 作業に参加される方の(確認を) (収納) 」の適用を検討する ・ 直近 2週間の休期不良や温厚接触がなかったこと等の確認を書面で行う ② 全国が利用可能な場所に、手指消害液を設置する 撤収作業 (0 予め作業に参加する者の名簿を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 懲収者が上が場合。直が正連絡がたれるよう、連絡失を使勝しておく	項目ごと削除	
-1.	・審判員はシャワーを交付で使用し、密集を設ける ・審判員はシャワーを交付で使用し、密集を設ける ・審判員のこのニティングは 会場で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の設営、搬去 ば合日以外に設営作業を行り場合 (① 千家川島市川 (水温を満定する) (② 予め作業に参加する者の名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・感染者が比比場合。直が正端絡がたれるよう、連絡先を把握してお (④ 作業に参加される方の「報送書(仮称)」の連邦を検討する ・直近・空間内の根部不良・密門接続性なかった。と等の経を書面で行う (④ 全銀が利用可能な場所に、手指消毒液を設置する 観吹作業 (① 予め作業に参加する者の名簿を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・感染者が比比場合、直がに連絡がたれるよう、連絡先を把握しておく 「至の廃棄方法	項目ごと削除	
-1.	- 審判員はシャワーを交件で使用し、密集を避ける - 審判員同士・のミーティングは 会場 で 3密とならないスペース等を探して実施する 会場の改憲、搬去 試合日以外に設営作業を行り場合 (2) 千寒間吟前に代書を測定する (2) 予め作業に参加する者の名簿を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・感染者が北に場合、直ちに連絡がたれるよう、連絡先を把握しておく ・原集をか加えれ方の「報定等(仮称))の運用を検討する ・直近 辺間的の休期不良や濃厚接触がなかったこと等の確認を書面で行う (4) 全員が利用可能な場所に、手指消毒液を設置する ・ 郷本者が比上場合、直が上連絡がたれるよう、連絡先を把握しておく コこの廃棄方法 (3) 丁さの作業に参加する者の名簿を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 郷本者が比上場合、直ちに連絡がたれるよう、連絡先を把握しておく コこの廃棄方法 (3) ごまじた――――――――――――――――――――――――――――――――――――	項目ごと削除	
-1. -2.	・ 畜判員はシャワーを交付で使用し、密集を設ける ・ 畜判員の主の・ラーティングは 会場 で 3 密とならないスペース等を探して実施する 会場の容認、搬去 試合ロメ外に設定件業を行う場合 (9 予め作業に参加する者の名薄を用意し、果場時刻、遺場時刻を管理する ・ 感染者が比に場合。直ちに連絡がたれるよう、連絡先を押服してお (9 作業に参加される方の「確認書(仮称)」の連用を検討する ・ 直近 2週間の休調不保や温厚接胎がなかったこと等の確認を書面で行う (6 全員が利用の影と場所に、手指用海湾を設置する 数収存業 (9 予め作業に参加する者の名薄を用意し、果場時刻、遺場時刻を管理する ・ 感染者が比に場合、直ちに連絡がたれるよう、連絡先を把郷してお (2 丁さの廃棄方法 (3 丁えの廃棄方法 (3 丁えの廃棄方法 (3 丁えではごール侵に入れて密閉して押り、廃棄してびたい。 (3 丁スとか生きを脱いを強化、金子の高能力を音用してびたさい。	項目ごと削除	
-1. -2. -3.	・ 審判員はシャワーを交付で使用し、密集を設ける ・ 審判員はシャワーを交付で使用し、密集を設ける ・ 審判員員と、シーラニティクは 会場で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬去 ば合日以外に設置作業を行う場合 (① 千楽間広内に体温を測定する (② 予め作業に参加は「名きの名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が出た場合。直ちに連絡がよりるよう、連絡先を把握してお (② 作業に参加される方の「報送器(仮称)」)の連用を検討する ・ 直近 2週間の体調不良や濃厚接触がなかったこと等の確認を書面で行う (② 全員が利用可能な場所に、手指消毒液を設置する 郷収作業 (② 予め作業に参加する者の名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が出た場合、直ちに連絡がよりるよう、連絡先を把握してお 「至の廃棄方法 (② ごとはビール後に入れて密閉して縛り、廃棄してびたとい。 (② ごとはビール後に入れて密閉して縛り、廃棄してびたとい。) ② マスケ半発を感りに強い、必ず石鹸と流水で手を売い、手指消毒してびたい。 3が3の振み対策 ・ 大力・大きない。	項目ごと削除	
-1. -2. -3.	- 審判員はシャワーを文件で使用し、密集を設ける - 審判員はシャワーを文件で使用し、密集を設ける - 審判員両士・のミーティクリは 会場 で 3密とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬去 試合日以外に設定作業を行う場合 (0	項目ごと削除 項目ごと削除	
-1. -2. -3.	・ 審判員はシャワーを交付で使用し、密集を設ける ・ 審判員はシャワーを交付で使用し、密集を設ける ・ 審判員員と、シーラニティクは 会場で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬去 ば合日以外に設置作業を行う場合 (① 千楽間広内に体温を測定する (② 予め作業に参加は「名きの名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が出た場合。直ちに連絡がよりるよう、連絡先を把握してお (② 作業に参加される方の「報送器(仮称)」)の連用を検討する ・ 直近 2週間の体調不良や濃厚接触がなかったこと等の確認を書面で行う (② 全員が利用可能な場所に、手指消毒液を設置する 郷収作業 (② 予め作業に参加する者の名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が出た場合、直ちに連絡がよりるよう、連絡先を把握してお 「至の廃棄方法 (② ごとはビール後に入れて密閉して縛り、廃棄してびたとい。 (② ごとはビール後に入れて密閉して縛り、廃棄してびたとい。) ② マスケ半発を感りに強い、必ず石鹸と流水で手を売い、手指消毒してびたい。 3が3の振み対策 ・ 大力・大きない。	項目ごと削除 項目ごと削除 項目ごと削除 ① 両チームは、競技会規定の指定時刻までに会場に到着する ② 審判員は各自到艦し、試合終了後、各自退出する	
-1. -2. -3. -1.	・審判周はシャワーを交付で使用し、密集を設ける ・審判周は、シーラーテングは 会場で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬去 ば合日以外に設営作業を行う場合 (① 千家間め前のに、海をであると海を月憩し、米場時刻、退場時刻を管理する ・ 等級者が出して語る。 10 年の作業に参加されるよう。 連絡先を停騰してお (② 作家性・参加される方の「報定書(仮称)」の連用を検討する ・ 直近・空間的へ終却不受と無力を対してお (③ 作案に参加される方の「報定書(仮称)」の連用を検討する ・ 直近・空間のた湖下に、手指消毒液を設置する ・ 通文者が出た場合、直に、連絡が大れるよう。 連絡先を停騰してお (③ 予め作業に参加する者の名海を用意し、米場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が比た場合、直に、連絡が大れるよう。 連絡先を停騰してお (② 予め作業に参加する者の名海を用意し、米場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が比た場合、直に、連絡が大れるよう。 連絡先を停騰してお (② 子の作業に参加する者の名海を用意し、水場時刻、近日の子の上の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大	項目ごと削除 項目ごと削除 項目ごと削除 の 両チームは、競技会規定の指定時刻までに会場に到着する	
-1. -2. -3. -1.	- 審判員はシャワーを文件で使用し、密集を設ける - 審判員同士・のシーティングは 会場 で 3密とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬去 試合日以外に設定作業を行う場合 (0	項目ごと削除 項目ごと削除 項目ごと削除 の 両チームは、競技会規定の指定時刻までに会場に到着する の 番判則は各自到着し、試合終了後、各自退出する の 当日検証する	
-1. -2. -3. -1.	・ 審判員はシャワーを交付で使用し、密集を搬ける ・ 審判員の主のこーティクは 会場で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬査 ば合日以外に設置作業を行う場合 (0 千家開始前には最を測定する (2 予め作業に参加される方の「解認事(仮称)」の連用を検討する ・ 感染者が出た場合。直ちに連絡がいるよう。連絡先を把握してお (3) 作業に参加される方の「解認事(仮称)」の連用を検討する ・ 直近 2週間の体調不良や濃厚接検がなわったこと等の確認を書面で行う (6) 全員が利用可能な場所に、手指消毒液を設置する 趣収作業 (5) 予め作業に参加する者の名薄を用慮し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が出た場合。 直ちに連絡がよれるよう、連絡先を把握してお 1 プラの権実が直 (3) ブミを収集する際は、スクトラ・袋を必ず着用してください。 (2) ではどニール袋に入れて密閉して神り、廃棄してください。 (3) てスクトラ・袋を脱いた頃は、必ず石酸と流水で手を洗い、手指消毒してください。 2) オンスクルタを脱いた頃は、必ず石酸と流水で手を洗い、手指消毒してください。 2) オンスクタンを脱した後は、必ず石酸と流水で手を洗い、手指消毒してください。 2) 両手一ムは、競技会規定の指定時刻までに会場に到着する (2) 審判員は、最好会規定の指定時刻までに会場に到着する (3) 審判員は各自到者に、試合終了後、各自退出する は合当日の体温測定	項目ごと削除 項目ごと削除 項目ごと削除 の 両チームは、競技会規定の指定時刻までに会場に到着する の 番判則は各自到着し、試合終了後、各自退出する の 当日検証する	
-1. -2. -3. -1.	・ 審判周しよッケーを交付で使用し、密集を設ける ・ 審判周しているニティングは 会場で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬去 ば合日以外に設定件業を行う場合 (2) 予め作業に参加する者の名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が比に得合、直がに連絡がいるよう、連絡先を停騰してお (9) 作業に参加される方の「確定書(仮称)」の連用を検討する ・ 直近 2週間の水調不良に需要接触がないるよう、連絡先を停騰してお (9) 作業に参加する者の名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 金良が利用可能な場所に、手指消毒液を設置する 郷収存業 (1) 予め作業に参加する者の名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が比比場合、直がに連絡が化れるよう。連絡先を停騰してお ・ 変杂者が比比場合、直がに連絡が化れるよう。連絡先を停騰してお ・ 3 マスケルチ袋とが、水スケルチ袋を必ず着用してください。 (3) マスケルを入れて密門して押り、産業してださい。 (3) マスケルを入れて密門へを開いて持ち、表すといいを対する機会対解 ・ 子・ム、審判局、及び職技 ・ スケンルの到着 ・ スケンルの到着 ・ スケンルのは、 はらは、 はらは、 はられ、 はられ、 はり 西チームは、 場社会規定の指定時列までに会場に到着する (2) 審判員は各自到着し、試合終了後、各自退出する は合当日の体温測定 参加チーム及び審判員は、以下のとおり対応する。 は歯・動力・ム及び審判員は、以下のとおり対応する。 は歯・動力・ム及び審判員は、以下のとおり対応する。 は歯・動力・ムのは、 以下のとおり対応する。 は歯・動力・ムのは、 以下のとおり対応する。 は歯・動力・ムのは、 以下のとおり対応する。 は歯・動力・ムのないまする	項目ごと削除 項目ごと削除 項目ごと削除 の 両チームは、競技会規定の指定時刻までに会場に到着する の 番判則は各自到着し、試合終了後、各自退出する の 当日検証する	
-1. -2. -3. -1.	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	項目ごと削除 項目ごと削除 項目ごと削除 の 両チームは、競技会規定の指定時刻までに会場に到着する の 番判則は各自到着し、試合終了後、各自退出する の 当日検証する	
-1. -2. -3. -1.	・ 審判員はシャワーを交代で使用し、密集を設ける ・ 審判員同士・ウニーティクは、会場で 3部とならないスペース等を探して実施する 会場の設置、搬去 ば合日以外に設置作業を行う場合 (① 午業開始前には場と前定する (② 予め作業に参加されるから、連絡先を問題し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が出た場合。直むに連絡がいれるよう、連絡先を問題してお (② 作業に参加される方の「確認書(仮称)」の連用を検討する ・ 直近 2週間の体調不良や調厚接触がなかったとその構設を書面で行う (② 全員が利用可限を場所に、手指消毒液を設置する 趣収存業 (② 丁か作業に参加する者の名薄を用意し、来場時刻、退場時刻を管理する ・ 感染者が出た場合。直ちに連絡がたれるよう、連絡先を把握してお (② 丁さはだニール袋に入れて密閉して神り、漢葉してびさい。 (② 丁さはだニール袋に入れて密閉して神り、漢葉してびさい。 (② 丁さはだニール袋に入れて密閉して神り、漢葉してびさい。 (② 丁さはだニール袋に入れて密閉して神り、漢葉してびさい。 (② 丁さはだニール袋に入れて密閉して神り、漢葉してびさい。 (② 丁さはだニール袋に入れて密閉して神り、漢葉してびさい。 まおる感光対策 【② 西子山 ムは、競技会規定の指定時刻をでに会場に到着する ② 雷判員は各自時報に、試合終了後、各自追出する ば合当日の体温測定 参加チーム及び審判目、以下のとおり対応する。 経過・参加チーム及び審判目は、以下のとおり対応する。 経過・参加チーム及び審判目は、以下のとおり対応する。 経過・参加チーム及び審判目は、以下のとおり対応する。 経過・参加チーム及び事制は、以下のとおり対応する。 経過・参加チーム及び事制する (② 当日の体温	項目ごと削除 項目ごと削除 項目ごと削除 の 両チームは、競技会規定の指定時刻までに会場に到着する の 番判則は各自到着し、試合終了後、各自退出する の 当日検証する	

6/9

 ・主管 FAの感染対策責任者は、マッチコミッショナーに報告する ・新型コロナウイルス感染症の疑い症状がある場合、帰国者・接触者相談センター等へ連絡し相談の上、医療機 		
関を受診し、検査等の適切な処置を行う - 疑い症状がない場合、適切に経過観察する		
経過 審判員 変わらず実施する		
会場到着時に入場口の検温所で検温する		
会場の管理エリア内に入ることはできない 検温所の担当スタッフは、主管FAの感染対策責任者と情報共有する		
・主管 FAの感染対策責任者は、マッチコミッショナーに報告する ・新型コロナウイルス感染症の疑い症状がある場合、帰国者・接触者相談センター等へ連絡し相談の上、医療機		
関を受診し、検査等の適切な処置を行う		
・疑い症状がない場合、適切に経過観察する 3. 参加 チーム及び審判員全員に求められること	項目ごと削除	
感染対策ルールを遵守する。 4. 更衣室(参加チーム及び審判)	-2. 更衣室(参加チーム及び審判)	
① 更衣室内でも社会的距離できるだけ2m、最低1m)を確保する	削除	
・空いている部屋があれば追加の更衣室として利用する(先発と控えで分ける等)・追加の更衣室が難しい場合、時間をずらすなどの工夫をする	削除	
② 更衣室の滞在時間をできるだけ短時間に減らす(目安:各自30~40分) ③ 更衣室内では、必ずマスクを着用する	削除 更衣室内で会話をする場合は、マスク着用を推奨する。	
④ タオル、飲水ボトル等は、個別利用することとし、共用しない	削除	
また、クーラーボックス(クーラーバッグ、ドブッケ等を含む)を使用して飲水ボトル・氷を保冷する場合は、本体、飲水ボトル、冷却水等に触れることによる接触感染リスクが高まることから、以下のとおり徹底する。	削隊	
・管理担当者を特定し、健康チェックシートにより体調管理をする、また、クーラーボックスおよび飲水ボトル・氷に触れる前に手指消毒、手洗いを十分に行う	削除	
・管理担当者以外の不特定多数の人が、クーラーボックス本体およびその中の飲水ボトルや氷に直接触れない	削除	
・飲料の受渡しについては、クーラーボックスの外に出し、取りやすい状態に並べて各自がとっていく(不特定多数の人が同一の飲水ボトル等に触れないようにする)	削除	
・口を付けフタを開封した飲水ボトル等をクーラーボックスに戻すことは、絶対にしない ⑤シャワー、アイスバス、サウナ等は黙冷で利用する。	削除	
3. 選手の治療、マッサージ① トレーナーは、マスク・手指消毒など感染対策をとった上で対応する	-3. 選手の治療、マッサージ ① トレーナーは、マスク・手指消毒など感染対策をとった上で対応する	
② 環境(使用する器具等)の消毒を行うこと③ チームドクター や会場ドクターが新型コロナ感染を疑う徴候のない選手の外傷に関して診察を行う場合には、感	② 環境(使用する器具等)を適宜消毒する	
③ ナームトグラー ヤ云場 トグター が新望 Jur 感染を疑う 依候のない 選手の 外傷に関して 診察を行う場合には、感染対策 (マスケ・手袋の着用)を行う	111199	
6. ボールパーソン、担架要員	-4. ボールパーソン、担架要員	
・マスクを着用する	マスク着用を推奨する	
・フェイスシールドは主管FA判断により着用することができる	削除	
7. フィールドインスペクション マッチコミッショナー、主管FA、審判員は、マスクを着用し短時間に行う	項目ごと削除	
8. マダコーディネーションミーティング 主催および主管FAが必要と判断した場合、十分な感染対策を行った上で、マッチコーディネーションミーティングを 実施する、マッチコーディネーションミーティングを実施しない場合は、主管FAは、マッチコニッショナー、両チーム運営 担当、番判員に対し、就合運営の解聴すべき事項を書面にまとめて事前に伝達する。 (**) **********************************	-5. マッチコーディネーションミーティング 実施する場合は、十分な感染対策を行った上で実施する。 - 削除	
(主な感染対策確認内容) ・握手セレモニーは実施しないが、相手チーム、審判団との交流ではグータッチを推奨する	削除	
・口に含んだ水を吐かない・ボトルを共用しない	削除	
・水・氷を溜めたクーラーボックスを共用しない	削除	
・タオルを共用しない・ビッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐く、手鼻をかむなどの行為を行わない	削除	
9. 試合開始前のウォーミングアップ	-6. 試合開始前のウォーミングアップ	
① 室内練習場 等でのウォーミングアップ	削除	
	・選手、チーム役員、審判員は、マスクをしなくてよい	
・ 選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい・ 換気に留意する	・室内で実施する場合は換気に留意する	
・換気に留意する② ピッチ上でのウォーミングアップ	·室内で実施する場合は換気に留意する 削除	
・換気に留意する	・室内で実施する場合は換気に留意する	
・換気に留意する ② ビッチエでのフォーミングアップ ③ ビッチエ でカファージー 選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 密判員はマスクをしなくてよい 10. 試合開始前の、審判団による選手チェック及び用員チェック	- 盛内で実施する場合は換気に留意する 開除 開除	
 - 換気に留意する ② ビケチ上でのフォーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・審判員はマスクをしなくてよい 10. 試合開始前の、審判団による選手チェック及び用具チェック ③ 各チームの更衣室前適路が狭い場合は屋外で実施で副審が実施。 	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除	
 ・換気に留意する ② ビッチ上でのフォーミングアップ・ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい・ ・審判員はマスクをしなくてよい 10. 試合開始前の、審判団による選手チェック及び用員チェック ① 各チームの更太室前通路が狭い場合は屋外で実施で副審が実施。 ② 副審はマスクを着用 	- 室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 項目ごと削除	
 換気に留意する ② ビッチ上でのフォーミングアップ・ 選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい・ 審判員はマスクをしなくてよい 10. 試合開始前の、審判団による選手チェック及び用員チェック ③ 各チームの更大室前通路が契い場合は屋外で実施で副番が実施。 ② 副商はマスクを着用 11. 選手及び審判団のピッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース 	- 室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 項目ごと削除 -7. 選手及び審判団のビッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース	
	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 項目ごと削除 -7. 選手及び番判団のピッチ入場〜キックオフ ① 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース	
- 挽坂に留意する ② ビザナビのフォーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 雷判則はマスクをしなくてよい ・ 富利則はマスクをしなくてよい 10. 銘合一品の更大変前通路が狭い場合は屋外で実施で副密が実施。 ② 副帝はマスクを為用 11. 選手及び番判団のピッチ入場ペーキックオフ ① 選手集合スペース ・ 選手を入び一表 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・室内で実施する場合は接気に留意する 削除 削除 削除 削除 項目ごと削除 -7. 選手及び番判団のピッチ入場〜キックオフ ① 選手集合スペース。 選手集合スペース。 選手集合スペースは、選手、審判員で十分な距離を確保する ② 入場動総 選手及び番判団が関する際、お互いに十分な距離を確保する	
・換気に留意する ② ピッチ上でのフォーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・審判員はマスクをしなくてよい ・諮問始前の、審判団による選手チェック及び用具チェック ③ 各チームの更太室前適路が狭い場合は屋外で実施で副審が実施。 ② 副語はマスクを指用 11. 選手及び審判団のピッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ・選手を合スペース ② 入場勘線 ② 入場勘線 ② 入場勘線	- 室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 項目ごと削除 - 7. 選手及び番判団のビッチ入場〜キックオフ ① 選手集合スペース は、選手、審判員で十分な距離を確保する ② 入場助線	
- 挽坂に服食する ② ビザチ上でのカーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はよて入をしなくてよい ・ 書判則はよて入をしなくてよい 10. 銘子ー加更文室前通路が狭い場合は屋外で実施で副帝が実施。 ② 副商はマスクをも発 11. 選手及び審判回のビザチ入場ペーキックオフ ① 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手を発売を発売して ・選手を発売して ・選手を発売して ・選手を発売して ・選手を発売して ・選手を発売して ・選手を発売して ・選手を発売を発売して ・選手を発売して ・選手を発売を ・選手を発売して ・選手を表生を ・選手を表生を表	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 明日ごと開除 -7. 選手及び審判団のビッチ入場〜キックオフ ① 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集の一人は、選手、審判員で十分な距離を確保する ② 入場動線 ・選手及び審判目が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ・ジリスペト損など加の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する ・ジリスペトが、現など加の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ・ジファッパンアラーはマスクを着用し、入場前の集合位置までの動線を選手、審判員と欠わらないよいよする	
抱教に服養する じ ピケチ上でのオーミングアップ 選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・	・空内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 削除 可目ごと削除 -7. 選手及び番判団のビッチ入場〜キックオフ ① 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手を入帯を制度が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ② スペー製など師の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する ③リスペト版など師の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ④、フラッグペアラーはマスクを着用し、入場前の集合位置までの動線を選手、審判員と交わらないようにする ④エスコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う 4、手巻でおがて選手と接触していよう距離を保てする。	
- 挽坂に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 審判則はマスクをしなくてよい ・ 富利則はマスクをしなくてよい 10. 銘合一ルの更文室前通路が狭い場合は屋外で実施で副帝が実施。 ② 副帝はマスクをも存む。 ② 副帝はマスクを着用 11. 選手及び番判団のピッチ入場〜キックオフ ③ 選手集合スペース ・ 選手表とスペースは、選手、審判員で十分な距離を確保する ③ スルカルストルカルス場所の実験では、選手、審判員との十分な距離を確保する ※ アッグペアラーはマスクを選門し、入場前の集会では選手を収拾してい、選手、審判員との十分な距離を確保する ※ カンガイアラーはマスクを選門し、入場前の集会位置までの動縁を選手、審判員との十分な距離を確保する ※ は、アッグペアラーはマスクを選門し、入場前の集会位置までの動縁を選手、審判員とのわらないようにする ・ は、アングペアラーはでは一般によりでは、日本の事態により下う A : 手をつながずに選手と推触しないよう距離を保って実施する(子どもたりはマスク衛用した状態で入場する) B: 以下の手腕により選手と手をつないて実施する(子どもたりは抗原検査を実施し、降性であることを確認	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 別除 項目ごと削除 - 2. 選手及び番判団のピッチ入場〜キックオフ ① 選手集合スペース ・ 選手集合スペース ・ 選手集合スペースは、選手、審判員で十分な距離を確保する ② 入場動総 選手及び審判員が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ② 別なの外版など前の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 例、フラッグペアラーはマスクを着用し、入場前の集合位置までの動線を選手、審判員と交わらないようにする ④ フェスコートキッグそ行う場合は、以下のいずれかの手向により行う	
・換気に留意する ② ピッチ上でのフォーシングアップ ・選手、チーム位員は、マスクをしなくてよい ・書明日はマスクをしなくてよい ・ 諮問自由マスクをしなくてよい ・ 諮問自由マスクをしなくてよい ・	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 可目ごと開除 -7. 選手及び番判団のビッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合表が一次は、選手、番判員で十分な距離を確保する ② 入場動線 選手及び番判員が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ② 入場動線 ボースの「大の「番判員が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ② スペース ・ 選手、番判員と次りないようにし、選手、番判員と次りらないようにし、選手、番判員と次りらないようにする ④ エスコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う A:手巻つながずに選手人接触しないよう矩路を保って実施する(子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手順におり選手と手を入ないまで実施する B:以下の手順におり選手と手を入ないて実施する)	
・換収に服食する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい 10. 銘子―Lの更太室前通路が狭い場合は屋外で実施で副帝が実施。 ② 副商はマスクをもない。 ② 副面はマスクを着用 11. 選手及び審判団のピケチ入場~キックオフ ③ 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペースは、選手、審判員で十分な距離を確保する ② スペ動験 ② 現ま及び審判員が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ③ リスペウト旗など旗の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ③ リスペウト旗など旗の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ④ エスコートキッグを行う場合は、以下のいずれかの手間により行う A:手をつながて選手と接触しない上部庫を存っました。 日・ ドルー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・空内で実施する場合は換気に留意する 削除 別は 別は 別は 別は 別は 別は 別は 別は 別は 別	
・換収に服食する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい ・ 音判則はスプクをしなくてよい 10. 銘合于Lの更衣室前通路が狭い場合は屋外で実施で副帝が実施。 ② 副帝はマスクをもなれている 11. 選手及び審判団のビケチ入場ペーキックオフ ① 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手を入下利益を対し、選手、審判員で十分な距離を確保する ③ リスペト権など旗の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ・ 選手及び審判員が、関手では、以下のいずなかの手腕により行う ム・美を2のおりて選手と接続しないと節節を保守する ・ 選手が検査により廃性を確認している場合・手をなく子どもたちは大児保養査を実施し、除性であることを確認する ・ 子どもたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなぐ直前のタイミングで手指消毒する・子どもたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなぐ直前のタイミングで手指消毒する・子どもたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなぐ直前のタイミングで手指消毒する・子どもたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなぐ直前のタイミングで手指消毒する・子どもたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなぐ直前のタイミングで手指消毒する・子どもたちは、選手を見ないてとを得て、またまたまたまた。	・空内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 項目ごと開除 -7. 選手及び番判団のビッチ入場~キックオフ 0. 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合表で、スは、選手、番判員で十分な距離を確保する ② 入場動線 選手及び番判目が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ③リスペル協など師の入場を行う場合は、選手、番判員と交わらないように、選手、番判員との十分な距離を確保する。 ③リスペル協など師の入場を行う場合は、選手、番判員と交わらないように、選手、番判員との十分な距離を確保する。 め、スラッグペアラーはマスクを着用し、入場前の集合位置までの動線を選手、番判員と交わらないようにする も、王孝となけて選手は実施しないるが確保を行て実施する(子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手順により選手と手をつないで実施する 削除 ・子どもたちは、選手と手をつなく適前のタイミングで手指消毒する ・子どもたちはマスク着用した状態で入場する 削除	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 審判員はマスクをしなくてよい ・ 富利員はマスクをしなくてよい 10. 銘合一ルの更文室前通路が狭い場合は屋外で実施で副番が実施。 ② 副衛はマスクをものようと場合は、選手、番判員で、日本を発生を発生している。 ② 入場事権会スペース ・選手集合スペースは、選手、番判員で十分な距離を確保する ② 入場動線 選手及び審判員が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ③ リスクト地など旗の、場を行う場合は、選手、審判員と交わらないよいに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ リスクト地など前の、場を行う場合は、選手、審判員と交わらないよいに、選手、審判員との十分な距離を確保する ⑥ アッグペアラーはマスクを選用し、入場前の集合位置までの動縁を選手、審判員と欠わらないよいにする ④ スコートセンを行う場合は、以下のいずれから手腕により行う A: 手をつながず、選手と接触しないよう距離を保って実施する(子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B: 以下の手腕により選手と手をつないて実施する(子どもたちは北原検査を実施し、降性であることを確認する ・ 子ともたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のウイミングで手指消毒する ・ 子ともたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手を手をつなく直前のウイミングで手指消毒する ・ 子ともたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手を手をつなく直前のウイミングで手指消毒する ・ 子となりませな記載を保に乗りる。 ② ナームを手へいような記載を発する ・ アースでの選手及びチーム役員のマスクについては、「1・事前の対応(2) 感染対策ルール 1.感染対策ルール 2 マスクを着用する3 で原生労働者指針に駆ける。屋外の場合は他者と身体が距離(2 m以上を目 文)が操係さなめい中で表述を受ける場合は中である。	・室内で実施する場合は接気に留意する 開除 別除 別除 別除 別 原目ごと の 選手及び番判団のピッチ入場〜キックオフ の 選手集合スペース 選手集合スペース 選手集合スペース 選手集合スペース 選手集合スペース 選手を合えた。 選手を合えた。 選手を合えた。 選手を合えた。 の 入場動総 選手及び番判目が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ③リスペト版など旗の入場をだかの入場を行う場合は、選手、審判員との十分な距離を確保する ③リスペト版など旗の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにする らエスコートキンなた「お場合は、以下のいずれから手順により行う A: 手をつながずに選手と接触しないよう距離を保って実施する (子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B: 以下の手順により選手と手をつないで実施する 別除 ・子どもたちは、選手と手をつなく適前のタイミングで手指消毒する 子どもたちはマスク着用した状態で入場する 別除 ・子どもたちはマスク着用した状態で入場する 別除 ・・近距離かつ長時間 (15 分以上を目安) 会話をする場合はマスク着用を推奨する。	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判員はマスクをしなくてよい ・ 書判員はマスクをしなくてよい 10. 銘合一ルの更大変前通路が実い場合は屋外で実施で副番が実施。 ② 副番はマスクをもなったスクを ② 別番はマスクをもなったスクを ・ 選手乗台スペース ・ 選手乗合スペース ・ 選手乗合スペース ・ 選手乗合スペース ・ 選手乗合スペース ・ 選手乗合スペース ・ 選手乗合スペース ・ 選手乗合スペースは、選手、番判員で十分な距離を確保する ③ リスクト域と近向の、場を行う場合は、選手、番判員と交わらないよいに、選手、審判員との十分な距離を確保する 。 例、カッグペアラーはマスクを着用し、入場前の集合位置までの動縁を選手、審判員となわらないよいよする ④ スフェートルクを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う A: 手条つなかず、選手と接触しないよう距離を保まする B: 以下の手順により選うと手をつないで実施する (デビたちはマスク着用した状態で入場する) B: 以下の手順により選うと手をつないで実施する ・ 子どもたちはマスク着用した状態で入場する ラナクな距離を確保し、選手集合スペース移動前に必ず手を方な、選手と手をつなく直前のタイミングで手指消毒する ・ 子となら起きを確保し、選手を含くスペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のタイミングで手指消毒する ・ 子とならな正を発展を確保し、選手を合くスペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のウイミングで手指消毒する ・ 子となら直接を確保し、選手をしないことを条件にキックオフセレモニーを行つことができる シナクな距離を確保し、選手をしないことを条件にキックオフセレモニーを行つことができる ・ アームを目が手及びチーム役員のマスクについては、「1、事前の対応(2) 感染対策ルール 1、感染対策ルール 20マスクを着用する3で同学より始め着指針に取る。	・空内で実施する場合は換気に留意する 開除 別除 別除 別除 別除 別 別 別 第日ごと 別 第子を の の 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合が、場合は、選手、審判員とすりな距離を確保する ②リスペー路など語の入場を行う場合は、選手、審判員と交りらないよごに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③リスペー族など語の入場を行う場合は、選手、番判員と交からないよごにする ②リスペー族など語の入場を行う場合は、以 第一、東京のパーズングを の は の は の は の は の に	
・換収に服食する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい 10. 銘合于Lの更衣室前通路が狭い場合は屋外で実施で副帝が実施。 ② 副帝はマスクをもなてよい 11. 選手及び審判団のビケチ入場ペーキックオフ ① 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手を入れて ・ 選手をは、「選手、審判員で十分な距離を確保する ② ス場動線 ② リスペト値など頭の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ③ リスペト値など頭の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ④ エスコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う A:手を20本行で選手と接続しない上が距離をできて実施する(子どむたりはマスク着用した状態で入場する)B:以下の手順により選手と手をつないで実施する(子どもたらは、選手集合スペース移動前に必ず手をว法、選手と手をつなぐ直的のタイミングを指認する・子どもたらは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなぐ直的のタイミングで手指消毒する・子どもたらは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなぐ直的のタイミングで手指消毒する・子どもたらはマスク着用ルた状態で入場する ⑤・十分な距離を確保し、握手をしないことを条件にキックオフセレモニを行うことができる 12. チームペンチ ペースマックを着用する1での厚生当場合指針に基づき、屋外の場合は他者と身体的距離(2 m以上を目安)が確保できない中で会話を行う場合のみ着用する。 チーム役員がケーカルエリアで指示を送る際は、マスクを外してよい。 13. 試合中の飲水	・室内で実施する場合は接気に留意する 開除 別除 別除 別除 別 別 第日ごと 別 選手及び 書類回のビッチ入場〜キックオフ の 選手集合スペース 選手集合スペース 選手集合スペース 選手集合スペース 選手集合スペース 選手を合えた。 選手を合えた。 選手を合えた。 選手を会えた。 の 入場動総 選手及び 電影では まずり間が、場合で は、一方の上で 大きながった。 は、一方の上で 大きながすに 選手、 本利員との十分な距離を確保する の リスワートを の し、スターな は、一方の上で 大きながすに 選手、 本利員との十分な距離を 確保する。 は、 カリアッグペアラーは スクを着用し、 入場前の住金は 直まで 動線を選手、 審判員と なわらないようにする は、 、データンなが可に選手と接触しないよう距離を保って実施する (子どもたちはマスク着用した状態で 入場する) 別 まずりに 大きながずに選手と接触しないよう距離を保って実施する (子どもたちはマスク着用した状態で 入場する) 別除 ・子どもたちはマスク着用した状態で 入場する 別除 ・子どもたちはマスク着用した状態で 入場する 別除 ・・近距離かつ長時間 (15 分以上を目安) 会話をする場合はマスク着用を推奨する。	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はマスクをしなくてよい ・ 書判則はマスクをしなくてよい 10. 銘合一品の更文室前通路が狭い場合は屋外で実施で副帝が実施。 ② 副唐はマスクをもなくてよい 11. 選手及び書判団のピケチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ② 大選手集合スペース ② 大選手集合スペース ② 大選手数・スペース ② 大選手数・スペース ② 大選歩数・スペースは、選手、審判員で十分な距離を確保する ② 大場動線 ② 野恵なび南利間が、場づる際、お互いに十分な距離を確保する ② リスペト協など旗の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ リスペト協など旗の入場を行う場合は、送手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ④ エフォートキッズを行う場合は、以下のいずれから手腕により行う ④ エスコートキッズを行う場合は、以下のいずれから手腕により行う ④ エスコートキッズを行う場合は、以下のいずれから手腕により行う ④ エスコートキッズを行う場合と、以下のよりがはままりを表している場合を表している場合を表している。 ● ドレス・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	・空内で実施する場合は換気に留意する 開除 別除 別除 別除 別除 別 別 別 第日ごと 別 第子を の の 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合が、場合は、選手、審判員とすりな距離を確保する ②リスペー路など語の入場を行う場合は、選手、審判員と交りらないよごに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③リスペー族など語の入場を行う場合は、選手、番判員と交からないよごにする ②リスペー族など語の入場を行う場合は、以 第一、東京のパーズングを の は の は の は の は の に	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 曹判則はマスクをしなくてよい ・ 曹判則はマスクをしなくてよい ② 配子上の更文室前通路が狭い場合は屋外で実施で副雷が実施。 ② 副市はマスクをもなてよい ③ 記手集の更大変前通路が狭い場合は屋外で実施で副雷が実施。 ② 副市はマスクを着用 11. 選手及び番判団のピッチ入場〜キックオフ ④ 選手集合スペース ・ 選手集合スペース ・ 選手集合スペースは、選手、番判員で十分な距離を確保する ② 入場動線 選手及び商利団のより手入場今は、選手、番判員を守ちないました。 選手及び高り入場する際、お互いに十分な距離を確保する ② リスクト地文と行い場合は、選手、番判員となわらないよいに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ リスクト地文を行う場合は、選手、番判司を受けらないまいに、選手、審判員との十分な距離を確保する ※ はアング・アンーはマスクを割用し、入場前の集合位置までの動線を選手、審判員となわらないよいようる ・ 選手が起こかを行り場合は、以下のいずれかの手腕により声音、番判員となりないよいようる ・ 選手が起こか使行を確認している場合)手をしたするたちはマスク着用した状態で入場する B:以下の手腕はより選手と手をつねいて実施する(子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手腕はより選手と手をつねいて決勝する ・ 子となたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のタイミングで手指消毒する ・ 子となたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のタイミングで手指消毒する ・ 子となどの選手及びチーム役員のマスクについては、「1.事前の対応(2)感染対策ルール 1.感染対策ルール ②マスクを着用する1での学生が関係指針に基づき、屋外の場合は他者と身体的距離(2m以上を目 タ)が確保できない中で会話を行り場合のを指針に基づき、屋外の場合は他者と身体的距離(2m以上を目 タ)が確保できない中で会話を含むまり場合の表が表しまった。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」)「「一人を見かた」」」「「一人を見かた」」」「「一人を見かた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」	・空内で実施する場合は換気に留意する 開除 別除 別除 別除 別除 別 別 別 第日ごと 別 第子を の の 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合が、場合は、選手、審判員とすりな距離を確保する ②リスペー路など語の入場を行う場合は、選手、審判員と交りらないよごに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③リスペー族など語の入場を行う場合は、選手、番判員と交からないよごにする ②リスペー族など語の入場を行う場合は、以 第一、東京のパーズングを の は の は の は の は の に	
・換気に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい ② 配子生たの更な室前通路が狭い場合は屋外で実施で副帝が実施。 ② 副帝はマスクをもなくてよい 3 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手を入れース ・選手を力を、一は、「選手、番判員で十分な距離を確保する ③ リスペト権など旗の入場を行う場合は、選手、番判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ・ カンラグ・アフーはマスクを着用し、入場前の集合位置までの動縁を選手、審判員と交わらないようにする ・ ス・テをひか下に選手と乗がしないより距離をでは、おり、ア・デャルでは、「大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	・空内で実施する場合は換気に留意する 開除 別除 別除 別除 別除 別 別 別 第日ごと 別 第子を の の 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合が、場合は、選手、審判員とすりな距離を確保する ②リスペー路など語の入場を行う場合は、選手、審判員と交りらないよごに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③リスペー族など語の入場を行う場合は、選手、番判員と交からないよごにする ②リスペー族など語の入場を行う場合は、以 第一、東京のパーズングを の は の は の は の は の に	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 曹判則はマスクをしなくてよい ・ 曹判則はマスクをしなくてよい ② 配子上の更文室前通路が狭い場合は屋外で実施で副雷が実施。 ② 副市はマスクをもなてよい ③ 記手集の更大変前通路が狭い場合は屋外で実施で副雷が実施。 ② 副市はマスクを着用 11. 選手及び番判団のピッチ入場〜キックオフ ④ 選手集合スペース ・ 選手集合スペース ・ 選手集合スペースは、選手、番判員で十分な距離を確保する ② 入場動線 選手及び商利団のより手入場今は、選手、番判員を守ちないました。 選手及び高り入場する際、お互いに十分な距離を確保する ② リスクト地文と行い場合は、選手、番判員となわらないよいに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ リスクト地文を行う場合は、選手、番判司を受けらないまいに、選手、審判員との十分な距離を確保する ※ はアング・アンーはマスクを割用し、入場前の集合位置までの動線を選手、審判員となわらないよいようる ・ 選手が起こかを行り場合は、以下のいずれかの手腕により声音、番判員となりないよいようる ・ 選手が起こか使行を確認している場合)手をしたするたちはマスク着用した状態で入場する B:以下の手腕はより選手と手をつねいて実施する(子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手腕はより選手と手をつねいて決勝する ・ 子となたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のタイミングで手指消毒する ・ 子となたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のタイミングで手指消毒する ・ 子となどの選手及びチーム役員のマスクについては、「1.事前の対応(2)感染対策ルール 1.感染対策ルール ②マスクを着用する1での学生が関係指針に基づき、屋外の場合は他者と身体的距離(2m以上を目 タ)が確保できない中で会話を行り場合のを指針に基づき、屋外の場合は他者と身体的距離(2m以上を目 タ)が確保できない中で会話を含むまり場合の表が表しまった。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」といまれます。 ・ 「一人を見かた」)「「一人を見かた」」」「「一人を見かた」」」「「一人を見かた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」」「「一人をしかた」」「「一人をしかた」」	・空内で実施する場合は換気に留意する 開除 別除 別除 別除 別除 別 別 別 第日ごと 別 第子を の の 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合が、場合は、選手、審判員とすりな距離を確保する ②リスペー路など語の入場を行う場合は、選手、審判員と交りらないよごに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③リスペー族など語の入場を行う場合は、選手、番判員と交からないよごにする ②リスペー族など語の入場を行う場合は、以 第一、東京のパーズングを の は の は の は の は の に	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオージグアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判員はマスクをしなくてよい ・ 書判員はマスクをしなくてよい ① 銘子―の更文室前通路が狭い場合は屋外で実施で副番が実施。 ② 副衛はマスクをもないて会番用 11. 選手及び書制団のピッチ入場〜キックオフ ① 選手集合スペース ② 入場動線 選手及び書制団のピッチ入場〜キックオフ ② 入場動線 選手及で書制団のピッチ入場〜キックオフ ② 入場動線 選手及で書制団のピッチ入場〜キックオフ ③ ガーストランスは、選手、審判員で十分な距離を確保する ③ カスクトルスと行場合は、選手、審判員と交わらないよい、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ カスクトルスを行場合は、以下のいずれから手腕により方う A: チャンなかず、選手と接触しないよう距離を保って実施する(子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B: 以下の手腕により選手と手をつないて実施する(子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B: 以下の手腕により選手を手をつないて実施する 「選手が全面により選手生手をかないて実施する ・子ともたちは、選手集合スペース移動前に必ず手をたい、選手と手をつない直接をする ラナーな企業を確保し、選手を含スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつない直接のする ラナーが全部を確保し、選手を会解した状態で入場する ラナーが全部履を確保し、選手を会解し、近くを条件にキックオフセレモニーを行うことができる ラナーが全部履を確保し、選手をしないことを条件にキックオフセレモニーを行うことができる リカー線を含さない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で会話を含ない中で表述を発作しまる・テートが入れてのどうチレベルを目前する・テートに大い方が表がしています。 「会社の事故・大い方が大い方が大い方が大い方が大い方が大い方が大い方が大い方が大い方が大い方が	・空内で実施する場合は換気に留意する 開除 別除 別除 別除 別除 別 別 別 第日ごと 別 第子を の の 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合が、場合は、選手、審判員とすりな距離を確保する ②リスペー路など語の入場を行う場合は、選手、審判員と交りらないよごに、選手、審判員との十分な距離を確保する ③リスペー族など語の入場を行う場合は、選手、番判員と交からないよごにする ②リスペー族など語の入場を行う場合は、以 第一、東京のパーズングを の は の は の は の は の に	
・換収に服食する ② ピッチ上でのカーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判員はスプクをしなくてよい ・ 書判員はスプクをしなくてよい ・ 書判員はスプクをしなくてよい ・ 語判員はスプクをしなくてよい ・ 語判員はスプクをしなくてよい ・ 語判員はスプクをしなくてよい ・ 語事は更な事前適路が狭い場合は屋外で実施で副番が実施。 ② 副番はマスクを着用 11. 選手及び審判団のピッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ・ 選手集合スペース ・ 選手集合スペースは、選手、審判員で十分な距離を確保する ② 入場動線 ② アルスト は で	・空内で実施する場合は換気に留意する 削除 別は 別は 別は 別は 別は 別は の 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集のとのは、第一、審判員で十分な距離を確保する ② 人場動線 選手及び審判制が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ③ リスペウト版など師の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ④ エスコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う ム:手をしながご選手と手を含は、以下のいずれかの手順により行う お:手をしながご選手と手をつないで実施する 別様 ・子とたたは、選手と手をつないで実施する 別様 ・子ともたちは、選手と手をつない値前のタイミングで手指消毒する ・子ともたちは、選手と手をつない値前のタイミングで手指消毒する ・別は ・・・近距離かつ長時間(15 分以上を目安)会話をする場合はマスク着用を推奨する。 別除	
・換収に顕直する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はマスクをしなくてよい ・ 書判則はマスクをしなくてよい ② 副者・上の更太玄前通路が狭い場合は屋外で実施で副者が実施。 ② 副者・上の更太玄前通路が狭い場合は屋外で実施で副者が実施。 ② 副者・スクをとなれている ③ 江季集合スペース ・選手集合スペース ・選手を力ない一会 ・ を持ちいた。 お互いた一分な距離を確保する ② リスペト協など頭の入場を行う場合は、選手、番判員と交わらないようにし、選手、番判員との十分な距離を確保する。 ③ エスノートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う A:手をつおがて選手と提修しないとが認定をで、実施する(子どれたりはスクク者用した状態で入場する) B:以下の手順により選手と手をつないで実施する(プチしかたりは、大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大	・空内で実施する場合は換気に留意する 削除 別は 別は 別は 別は 別は 別は の 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集のとのは、第一、審判員で十分な距離を確保する ② 人場動線 選手及び審判制が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ③ リスペウト版など師の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ④ エスコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う ム:手をしながご選手と手を含は、以下のいずれかの手順により行う お:手をしながご選手と手をつないで実施する 別様 ・子とたたは、選手と手をつないで実施する 別様 ・子ともたちは、選手と手をつない値前のタイミングで手指消毒する ・子ともたちは、選手と手をつない値前のタイミングで手指消毒する ・別は ・・・近距離かつ長時間(15 分以上を目安)会話をする場合はマスク着用を推奨する。 別除	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はマスクをしなくてよい ・ 書判則はマスクをしなくてよい ② 副者・上の更太空前通路が狭い場合は屋外で実施で副者が実施。 ② 副者はマスクをしなくてよい ② 副者はマスクをも変有が進い。 ② 副者はマスクをも変有が乗り、場合は屋外で実施で副者が実施。 ② 副者はマスクをも選手、書判員で十分な距離を確保する ② 入場動線 ② 選手及び書判員が、場する際、お互いに十分な距離を確保する ② 以外のかけ、場合はアンクを着用し、入場前の集合位置までの動線を選手、番判員との十分な距離を確保する。 ③ ルスプッグペアラーはマスクを着用し、入場前の集合位置までの動線を選手、番判員との力なないよって。 ④ エスコートキッズで対域合は、以下のいずけかの手順により行う A:手を2カイで、選手と手を2ないで実施する(元子とたらはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手順により選手と手を2ないで実施する(元子とたらはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手順により選手と手を2ないで実施する(元子とたらは、選手を音にり除性を確認している場合)手を2なく子どもたちは対原検査を実施し、除性であることを確認する ・ 子ともたちはてスク着用した状態で入場する ⑤・十分定距離を確保し、握手を2な、足場する ⑤・十分定距離を確保し、携手を2な、足場する ⑥・十分定距離を確保し、携手を2な、と後件にキックオフセレモニを行うことができる ② ナーム公子 〇・大子の選手及以テーム役員のマスクについては、「1・事前の対応(2)感染対策ルール 1 感染対策ルール ② ススクを着用する1での学生労働る指針に基づき、屋外の場合は他者と身体が距離(2 m以上を目受)が確保させない中で会話を行り場合いる指する3・テーム役員がテクニカルエリアで指示を述る際は、マスクを外してよい。 13. 試合中の数水 ① 原則飲水ボトルの共用を避りる ・ たとスロン指き触れてもいを表する3 ・・ペットボトルでのシェルーの地を変極すること。 ② 水水にスポンジを入れて体を冷やすことは、体を冷やすに対するれは容認される 但し、スポインボトルのサイドラインの条件を満たした場合は実施することができる。 14. 数水タイム 新型コロフウィルス感染症対策としての飲水タイムは原則として実施しない、ただし、熱中症対策ガイドラインの条件を満たした場合は実施することができる。 ② グラウンドの補修は、通常と同様に実施される ② グラウンドの補修は、通常と同様に実施される	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 削除 削除 可目ごと削除 -7. 選手及び番判団のピッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ② 選手集合スペース ② 選手集合スペース ② 3月本会スペース ② 3月本会の計画など期の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないように、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ 3月本会の上のスートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順におり行う 8 : 実をしながこ返子を使用しないよう距離を保守する ③ 1スコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順におり行う 8 : 実をしながこ返子を使用といより遊産後を選手、審判員と交わらないようにする 6 : 天ともたちはマスク着用した状態で入場する 1 : まで、おび、正述、選手と手をつないで実施する 一子どもたちはマスク着用した状態で入場する 1 : まで、おび、選手と手をつなく歯的のタイミングで手指消毒する 子どもたちはマスク着用した状態で入場する 1 : また、カームペンチ ・ 近距離かつ長時間(15 分以上を目安)会話をする場合はマスク着用を推奨する。 2 : 第 : チームペンチ 『	
・換収に顕直する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はマスクをしなくてよい ・ 書判則はマスクをしなくてよい ② 副者・上の更太玄前通路が狭い場合は屋外で実施で副者が実施。 ② 副者・上の更太玄前通路が狭い場合は屋外で実施で副者が実施。 ② 副者・スクをとなれている ③ 江季集合スペース ・選手集合スペース ・選手を力ない一会 ・ を持ちいた。 お互いた一分な距離を確保する ② リスペト協など頭の入場を行う場合は、選手、番判員と交わらないようにし、選手、番判員との十分な距離を確保する。 ③ エスノートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う A:手をつおがて選手と提修しないとが認定をで、実施する(子どれたりはスクク者用した状態で入場する) B:以下の手順により選手と手をつないで実施する(プチしかたりは、大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大砂・大	・空内で実施する場合は換気に留意する 削除 別院 別院 別に 可目ごと削除 -7. 選手及び番判団のビッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手集合スペース ・選手を入布・スは、選手、審判員で十分な距離を確保する ② 2) 入場粉線 進子及び番判制が入場する際、お互いに十分な距離を確保する ③リスペート類など加の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ④、フラッグペアラーはマスクを着用し、入場前の集合位置までの動線を選手、審判員と交わらないようにする ④、エスコートキッズを行り場合は、以下のいずれかの手順により行う A:手をつながこ返手と接触とないまが難を得て実施する(子どもたちはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手順により選手と手をつない直前のタイミングで手指消毒する ・子どもたちは、選手と手をつなく直前のタイミングで手指消毒する ・子ともたちはマスク着用した状態で入場する 別除 -8. チームペチ ・近距離かつ長時間(15 分以上を目安)会話をする場合はマスク着用を推奨する。 別除 項目ごと削除	
・換収に服食する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい ・ 書判則はスプクをしなくてよい ② 副歯はマスクをしなくてよい ② 副歯はマスクをしなくてよい ② 副歯はマスクをしなくてよい ② 副歯はマスクをも着用 11. 選手及び審判団のピケチ入場~キックオフ ③ 選手集合スペース ③ 選手集合スペース ③ 選手集合スペース ③ 選手集合スペース ③ 選手集合スペース ③ 選手集合スペース ② 入場動線 ③ ジスペト域など頭の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ リスペト域など頭の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する ⑥ エスコートキップを行う場合は、以下のいずれかの手順により行う A:手を20本方に選手と手をつないで実施する(デビたわはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手順により選手と手をつないでは、デ要かる(デビたわはマスク着用した状態で入場する) B:以下の手順により選手と手をつないで実施する(デビたわは大態性を確認している場合)手を力なく子どもたちは抗原検査を実施し、陰性であることを確認する ・ 子どもたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のウイミングを指引する ・ 子どもたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直前のウイミングを指引する ・ 子どもたちは、選手集合スペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直的のウイミングを指引する ・ 子ともたちは、選手集のスペース移動前に必ず手を洗い、選手と手をつなく直的のチミングで手指消毒する ・ 子ともたちは、アングを着用した状態で入場する ⑤ 十分定即者を確保し、握手をしないことを条件にキックオフセして二を行うことができる 12. チームペチ ・ ペナイル・デースを表の表によりできる。 13. 試合中飲水 ① 原則飲水ボトルの共用を選ける ② 水水にスポールの美れ上の場としての地水のたりが発生したが、ただし、熱中症対策ガイドラインの条件を指した場合は実施することができる。 15. バークタイム 新型コロナウイルス感染症対策としての飲水タイムは原則として実施しない、ただし、熱中症対策ガイドラインの条件を指した場合は実施することができる。 15. バークタイム 新型コロナウイルス感染症対策としての飲水タイムは原則として実施しない、ただし、熱中症対策ガイドラインの条件を指した場合は実施することができる。 16. 飲食子時のでレモニ 両チーム及び事刊員は握手は行わす、グータ・チを推奨する。 ② ブラウンドの補修は、通常と同様に実施される 10. 子上ととして集まって目を寄む機関しているカアン・サポーターに挨拶する等を行う場合、社会的距離(できるだ	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 削除 削除 可目ごと削除 -7. 選手及び番判団のピッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ② 選手集合スペース ② 選手集合スペース ② 3月本会スペース ② 3月本会の計画など期の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないように、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ 3月本会の上のスートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順におり行う 8 : 実をしながこ返子を使用しないよう距離を保守する ③ 1スコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順におり行う 8 : 実をしながこ返子を使用といより遊産後を選手、審判員と交わらないようにする 6 : 天ともたちはマスク着用した状態で入場する 1 : まで、おび、正述、選手と手をつないで実施する 一子どもたちはマスク着用した状態で入場する 1 : まで、おび、選手と手をつなく歯的のタイミングで手指消毒する 子どもたちはマスク着用した状態で入場する 1 : また、カームペンチ ・ 近距離かつ長時間(15 分以上を目安)会話をする場合はマスク着用を推奨する。 2 : 第 : チームペンチ 『	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオーミングアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 書判回はマスクをしなくてよい ・ 書判回はマスクをしなくてよい ② 副者 ナームの更衣室前通路が狭い場合は屋外で実施で副番が実施。 ② 副者はマスクをしなくてよい ② 副者はマスクをも選手 11 選手及び審判回のピケチ入場~キックオフ ③ 選手集合スペース ・選手集合スペース ・ 選手集合スペース ・ 選手を力を発展した。 お互いに十分な距離を確保する ② リスペト協など旗の入場を行う場合は、選手、番判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ③ スプノペト権など旗の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないようにし、選手、審判員との十分な距離を確保する。 ④ エスコートキッズを行う場合は、送手、審判の集合な世界では、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大き	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 削除 削除 可目ごと削除 -7. 選手及び番判団のピッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ② 選手集合スペース ② 選手集合スペース ② 3月本会スペース ② 3月本会の計画など期の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないように、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ 3月本会の上のスートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順におり行う 8 : 実をしながこ返子を使用しないよう距離を保守する ③ 1スコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順におり行う 8 : 実をしながこ返子を使用といより遊産後を選手、審判員と交わらないようにする 6 : 天ともたちはマスク着用した状態で入場する 1 : まで、おび、正述、選手と手をつないで実施する 一子どもたちはマスク着用した状態で入場する 1 : まで、おび、選手と手をつなく歯的のタイミングで手指消毒する 子どもたちはマスク着用した状態で入場する 1 : また、カームペンチ ・ 近距離かつ長時間(15 分以上を目安)会話をする場合はマスク着用を推奨する。 2 : 第 : チームペンチ 『	
・挽坂に留意する ② ピケチ上でのオージグアップ ・選手、チーム役員は、マスクをしなくてよい ・ 曹判則はマスクをしなくてよい ・ 曹判則はマスクをしなくてよい ② 副帝はマスクをしなくてよい ② 副帝はマスクをも変的連絡が良い場合は屋外で実施で副帝が実施。 ② 副帝はマスクを急用 3. 選手集合スペース ④ 選手集合スペース ④ 選手集合スペース ④ 選手集合スペース ● 選手をした。	・室内で実施する場合は換気に留意する 削除 削除 削除 削除 削除 可目ごと削除 -7. 選手及び番判団のピッチ入場~キックオフ ① 選手集合スペース ② 選手集合スペース ② 選手集合スペース ② 3月本会スペース ② 3月本会の計画など期の入場を行う場合は、選手、審判員と交わらないように、選手、審判員との十分な距離を確保する ③ 3月本会の上のスートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順におり行う 8 : 実をしながこ返子を使用しないよう距離を保守する ③ 1スコートキッズを行う場合は、以下のいずれかの手順におり行う 8 : 実をしながこ返子を使用といより遊産後を選手、審判員と交わらないようにする 6 : 天ともたちはマスク着用した状態で入場する 1 : まで、おび、正述、選手と手をつないで実施する 一子どもたちはマスク着用した状態で入場する 1 : まで、おび、選手と手をつなく歯的のタイミングで手指消毒する 子どもたちはマスク着用した状態で入場する 1 : また、カームペンチ ・ 近距離かつ長時間(15 分以上を目安)会話をする場合はマスク着用を推奨する。 2 : 第 : チームペンチ 『	

			・入場ゲート周辺での見送りセレモニーについても禁止	項目ごと削除	
	-	17.	ドーピングコントロール ・検査責は手洗い又はアルコール等による手指消毒を徹底する ・検査責は検査中マスク、フェイスシールド、ゴム手袋を常時着用する	現日こと 門隊	
			・検査員は可能な限りアスリートとの距離をとり対応する ・検気することが可能な場所においては、換気を行う		
			・検査にて使用する備品類のアルコール等による消毒を徹底する		
			※関係者は、上記の他、別途の詳細がイドラインを参照のこと 参考:公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)公式 WEB サイト		
(2	2) #		https://www.playtruejapan.org/topics/2020/000453.html		
(2	- 7	1. 来		項目ごと削除	
	F	2. ≢		項目ごと削除	
				-1. ケータリング	
		0	① ビュッフェ 式の食事提供は行わない	- 1. フーランング ②飲食時にマスクを一時的に外す場合、感染リスクが高まる可能性があるため、マスクルールを厳守すること	
			・飲食時にマスクを外している間は話さない、話しかけない	をは、またがに、マスプル ではいにプアダッカス、200米・プスプルではようでは、日本のでは、マスプルールではない。マスプルールではない。マスプルールではない。マスプルールではない。マスプルールではない。 国際 関係	
			・大きな声を発しない	削除	
(2)		0	①ブランケット等、防寒具の貸し出しを行うことはできるが、一度利用したものを再度利用することは控える	-2. 貸し出し物 ①ブランケット等、防寒具の貸し出しを行うことはできるが、一度利用したものを再度利用することは控える	
(3	` [ア対応 計合を取材するメディアに対しても、事前に感染対策を周知し、次に記載されている内容を遵守するように伝えました。		
	F		す。 ダイア 全員に求められること 時かか分祭 リール 海流ホナフ	4	
			感染対策ルール を遵守する	1. 事前の対応(2) 感染の予防を遵守する	
	ľ	1	ば合取材における必須事項 競技会・試合の取材申請を事前に締め切ることにより、取材者の人数調整が可能となり、試合会場の設備に合		
		0	わせて、3 密を避けることにより、感染リスクを下げることができます。 ① すべてのメディアが JFAへの事前申請を必須とする		
		0	② 取材活動ができる人数制限を設け、取材許可されたメディアのみ会場内での取材を可とする ③ メディアは、健康チェックシートに必要事項を記入し提出する	削除	
				削除	
	-	0	金場内の対応について ① メディア入口、メディア動線は、チーム・審判と完全に分け、接触がないようにする		
			②配者会見場やミックスゾーン、控室においてメディアはマスクを着用し、不必要な会話は控える。	YET A MARA	
	-		記者席での取材活動取材活動が許可された記者については、指定された記者席で取材活動をおこなう	項目ごと削除	
	ŀ			項目ごと削除	
			①試合中に決められた撮影位置からの移動は禁止する	4 146 W 7 (1 0 1 H 7	
	ľ	0	C MEIOE 270 0000 (27 1000) 0000 0000 0000 0000 0000 0000 00	-4. 試合終了後の対応 削除	
			②対面で実施する場合、以下の通りの対応とする ・監督・選手は距離を確保し、必要な感染対策を講じて対応する	①対面で実施する場合、以下の通りの対応とする ・ 監督・選手は距離を確保し、必要な感染対策を講じて対応する	
			・監督・選手とメディアが交わらないよう、かならずエリアをブラ柵・テーブなどで仕切る ・監督・選手とメディア間の距離を確保する。	 監督・選手とメディアが交わらないよう、かならずエリアをブラ柵・テープなどで仕切る 監督・選手とメディア間の距離を確保する。 	
			・フォトグラファーは試合終了後の対応エリアに入らない ・できるだけ換気の良い場所で取材を行う	・フォトグラファーは試合終了後の対応エリアに入らない ・できるだけ換気の良い場所で取材を行う	
4. 事後	(s.t.+r		・できるだけ短い時間で取材を終える	・できるだけ短い時間で取材を終える	
4. 99	Ĺ	,	競技会終了後、以下の通り対応します。	項目ごと削除	
			主管FAは、万が一、感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、競技会当日に参加	項目ごと削除	
			した選手、スタッフ、メディア、運営関係者から提出された健康チェックシートに保存期間 (少なくとも1ヶ月) を明記し、保存します。		
	ŀ		参加チームの状況確認、対応 競技会終了後7日以内に、各チームの感染対策責任者に連絡を取り、具合の悪い選手・スタップがいないが確認	項目ごと削除	
		ĺ	照は文本校」後7日以内に、台テームの恋宗対東員は自に連邦を取り、吴日の恋い返去・バファノがいないが確認します。 します。 万が一、運営スタッフの中から競技会終了7日以内に新型コロナウイルス感染症の症状が出た場合には、帰国者・		
		-	フリー・ 現代を持ち、 はいる。 大学があり、 はいる。 では、 はいる。 では、 はいる。 もいる。 もいる。 もいる。 はいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もい。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もいる。 もい。		
		-	ている。利益コロノブリングの場合で利力であった場合は、保険がいう自力に促力でした。主旨・Alasi Alc 取合します。 また、チームから感染者発生の報告があった場合にも、同様にその旨JFAに報告します。		
5. 夏季	≨(ca	ける	新生化学院に向けた留意点 気温の上昇する夏季においては、各諸室の窓やドアの開放、参加者にマスク着用などの義務化により、熱中症を	項目ごと削除	
			XMIIIDにより、選択であるいには、それ自主の窓で「アクルカス・タルーローにスクーゴルスという教が可により、ボールにを発症するリスクが高まることから、感染拡大防止に向けた取り組みに付せて熱中症を予防によす。 「スポーツ活動再開時の新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について」を参照するとともに、政府が示す		
			「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントに基づく下記の点などに留意して各種活動を実施します。		
	F		マスクの着用 マスクの着用時は、マスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、体感温度の上昇など、身体に負担	項目ごと削除	
		į	がからことがあるため、参加者に対してはこうしたリスクを周知するとともに、こまめな水分補給を心がけます。 また、高温や多湿といった環境下では、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、		
	L		マスクを外しても構いません。	項目ごと削除	
			アコンの伝布について 諸室等においてエアコンを使用する場合も、冷房時でも窓開放や換気扇によって換気を行います。 換気により室内温度が高くなる場合があるため、エアコンの温度設定を下げるなどの調整をしてください。	30.5.2000	
	F	3. 湯		項目ごと削除	
		- 3	シが自ためては、プログロインのでは、 なお、会場の関係で、医務室等の諸室にすぐに入ることができない場合は、屋外でも口陰や風通しの良い場所へ の移動を促せるよう事前に準備します。		
6. 様豆			シグタをは、このもフチャガル・中間したり。		
	L				
		-	デーム運営用・指導者用 競技会運営用		
			チーム運営用 講習会運営用		
		1	審判員·審判指導者運営用 施設管理用		
			健康チェックシート		
	40	考	(参考) 各団体が発出する各種方針・ガイドライン等		
			世界保健機関 (WHO) Considerations for sports federations/sports event organizers when planning mass		
		9	gatherings in the context of COVID-19: interim guidance(英語) 厚生労働省		
			「新型コロナウイルス感染症対策基本的対処方針」 「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」		
		į.	内閣官房 「緊急事態措置を実施すべき区域の変更等に伴う都道府県の対応について」(2020.5.14)		
			業種別ガイドライン一覧(内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室HP) 文部科学省		
	-	E	学校再開に向けて (Q&A、通知等)		

	スポーツ庁	
	「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(2020.5.14)	
	日本スポーツ協会	
	日本障がい者スポーツ協会	
	「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドラインについて」(2020.5.14)	
	日本スポーツ協会	
	スポーツ活動再開時の新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について	
	日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)	
	J リーグ 新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン	
	サッカー・ブンデスリーガ	
	TASK FORCE SPORTMEDIZIN/SONDERSPIELBETRIEB IM PROFIFUSSBALL (独語)	
Respect		